

2025 年度ソフトウェア動向調査 単純集計グラフ

2026 年 3 月 10 日
独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
デジタル基盤センター
デジタルエンジニアリング部
ソフトウェアエンジニアリンググループ

■留意事項

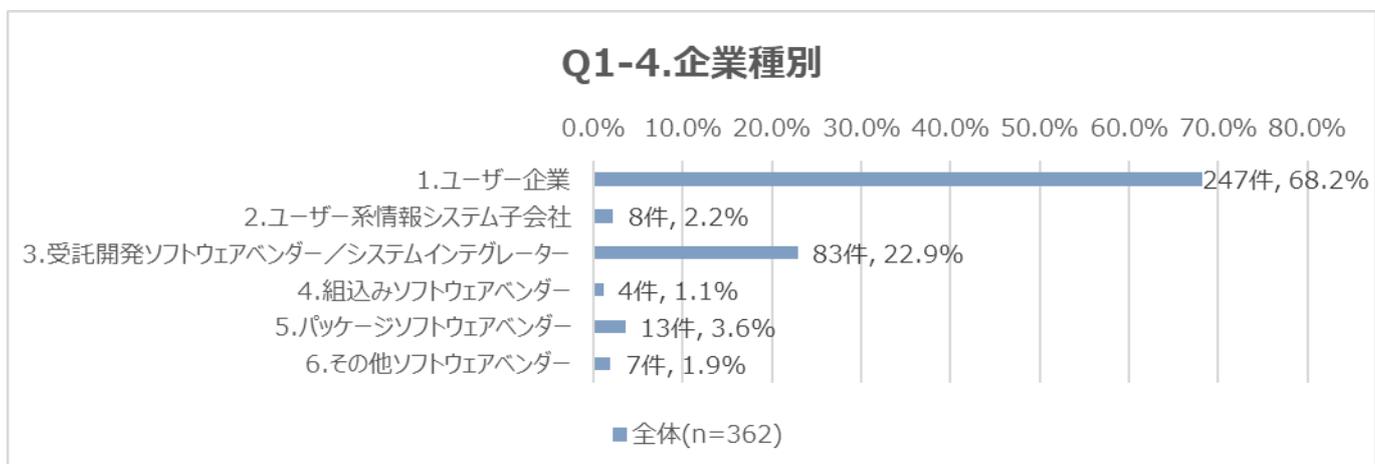
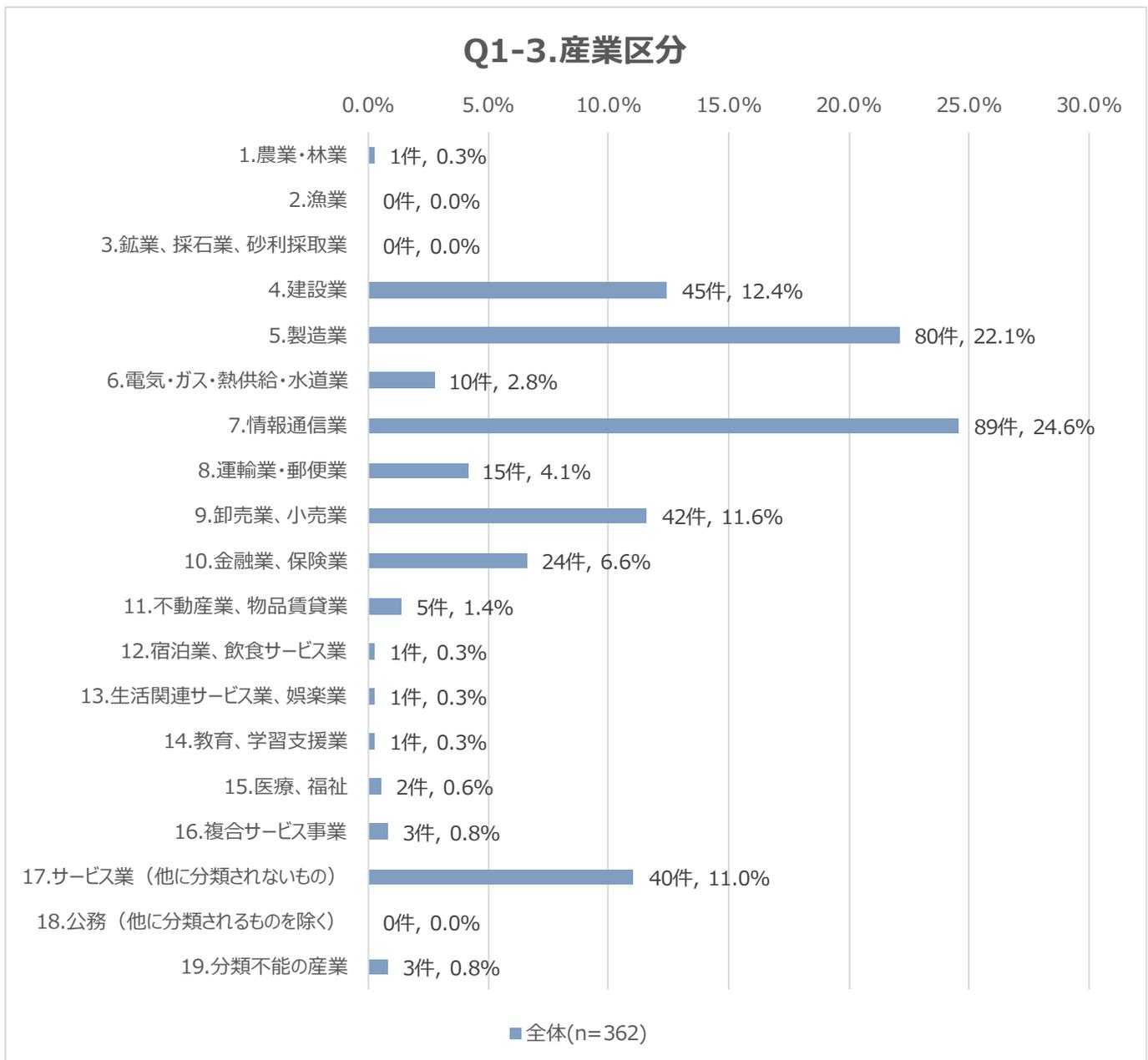
- ・ 2025 年度ソフトウェア動向調査の回答結果 362 件（2026/2/9 時点）を集計しグラフにしたものである。
- ・ 本資料における集計分類の定義は以下の通りである。

| 分類 | 定義 |
|--------|---|
| 全体 | 設問の回答全て |
| ユーザー企業 | Q1-4「企業種別」において「1.ユーザー企業」「2.ユーザー系情報システム子会社」のいずれかを選択した回答。ただし、Q4-1「内製化の状況」および Q4-2「内製化の課題」は、「1.ユーザー企業」のみを対象とした設問であり、「2.ユーザー系情報システム子会社」は対象に含まれない。 |
| ベンダー企業 | Q1-4「企業種別」において「3.受託開発ソフトウェアベンダー／システムインテグレーター」「4.パッケージソフトウェアベンダー」「5.組込みソフトウェアベンダー」「6.その他ソフトウェアベンダー」のいずれかを選択した回答 |

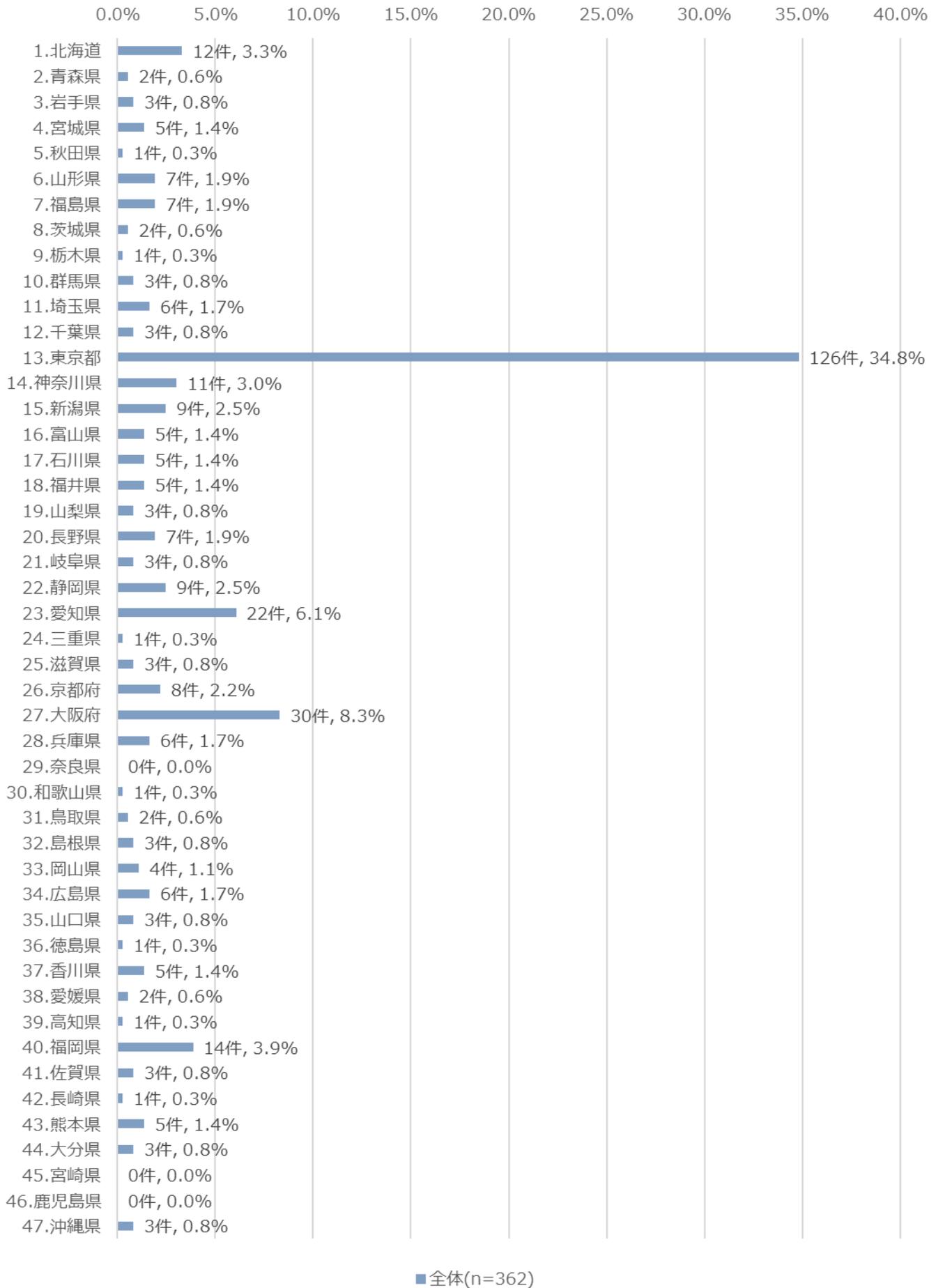
- ・ グラフの構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100%とならない可能性があるので注意すること。
- ・ 「2025 年度ソフトウェア動向調査」は以下のサイトで公開している。
 - <https://www.ipa.go.jp/digital/software-survey/software-engineering/software2025.html>

本レポートは、その内容に関する有用性、正確性、知的財産権の不侵害等の一切について、当組織が如何なる保証をするものではありません。
また、本レポートの読者が、本レポート内の情報の利用によって損害を被った場合も、当組織が如何なる責任を負うものではありません

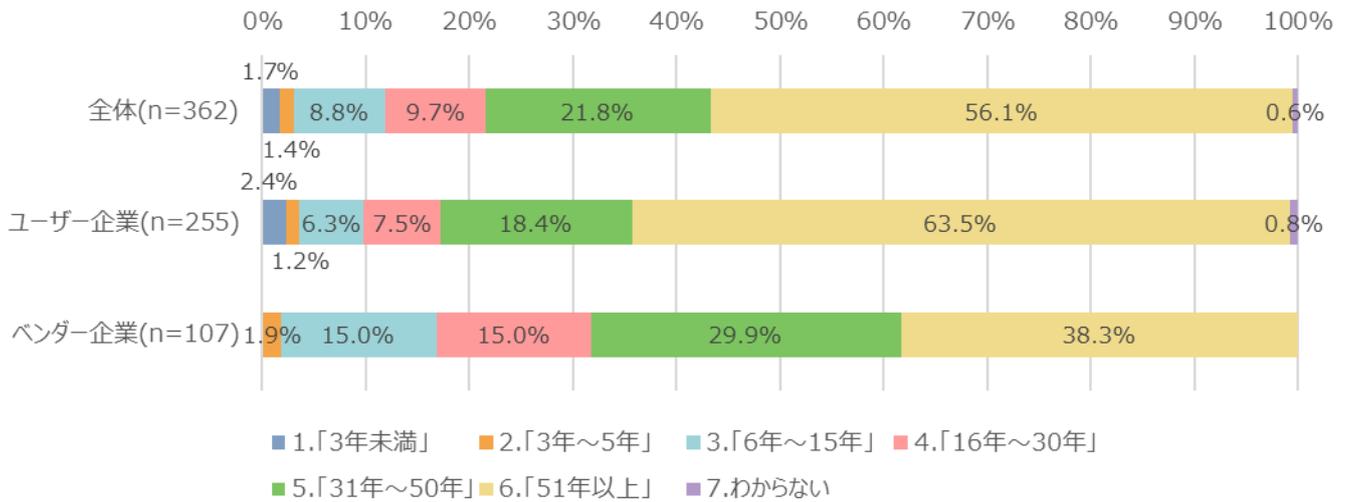
<プロフィール>



Q1-5.所在地



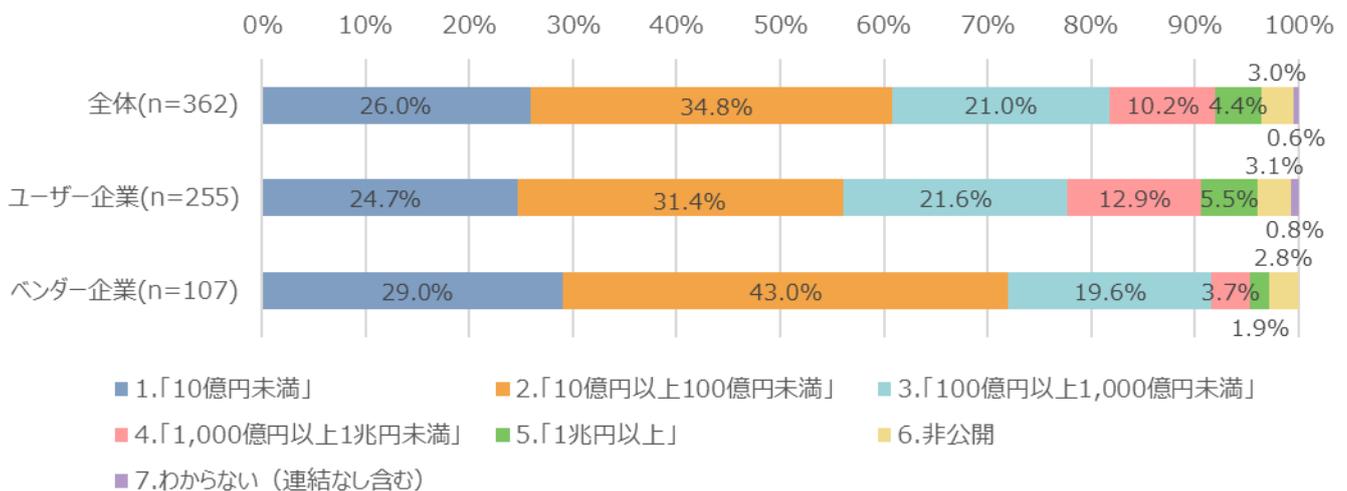
Q1-6.設立年数



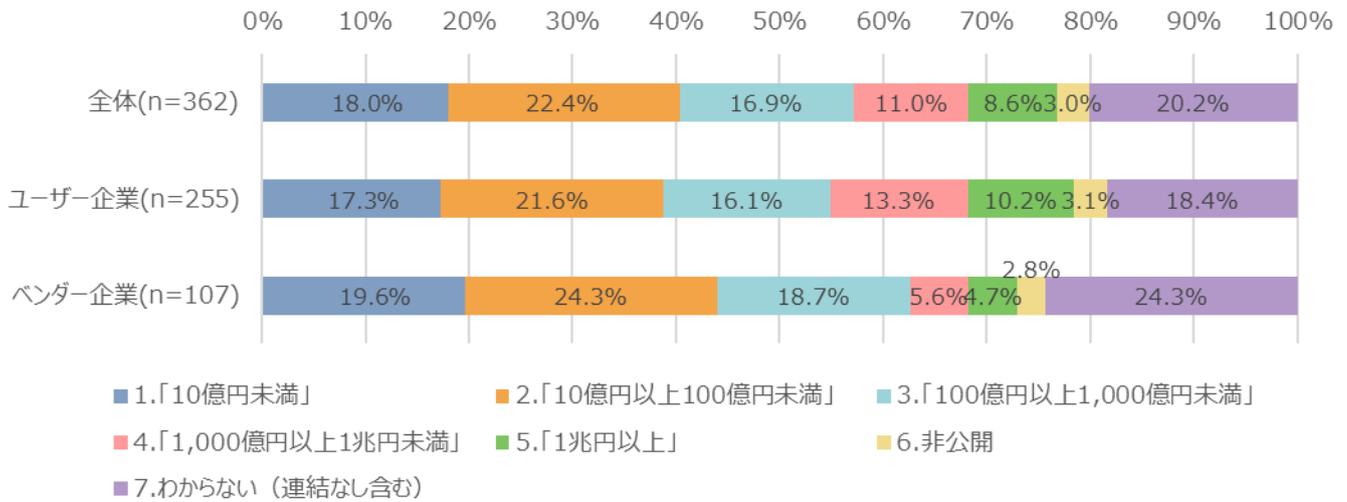
Q1-7.従業員数



Q1-8.売上規模（1.売上高（単体））

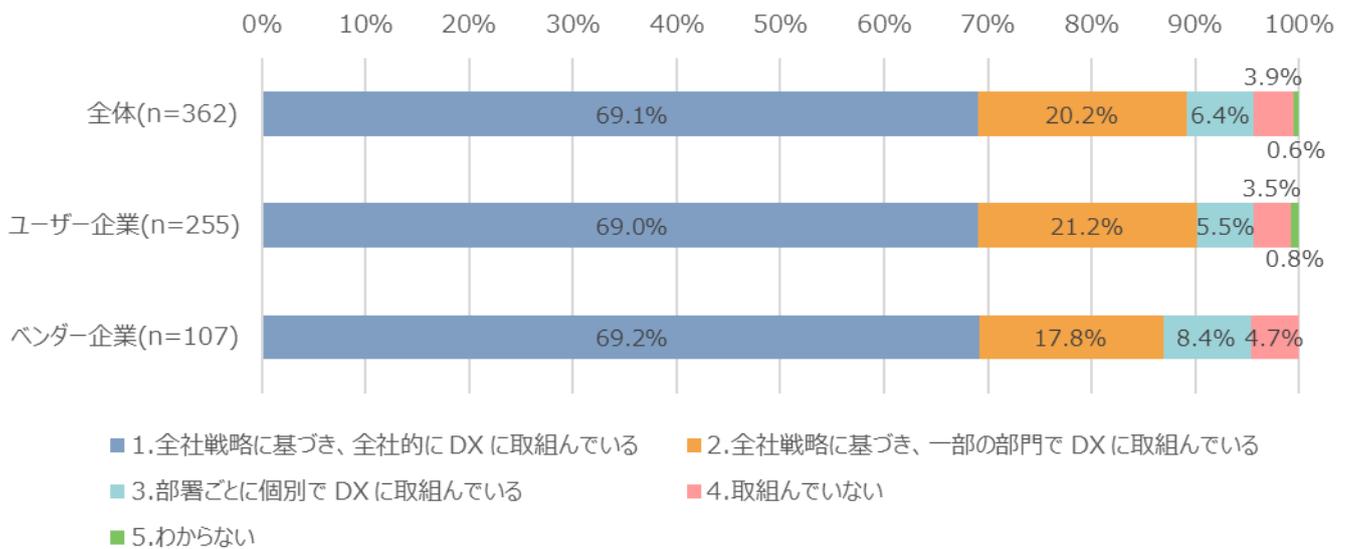


Q1-8.売上規模（2.売上高（連結））

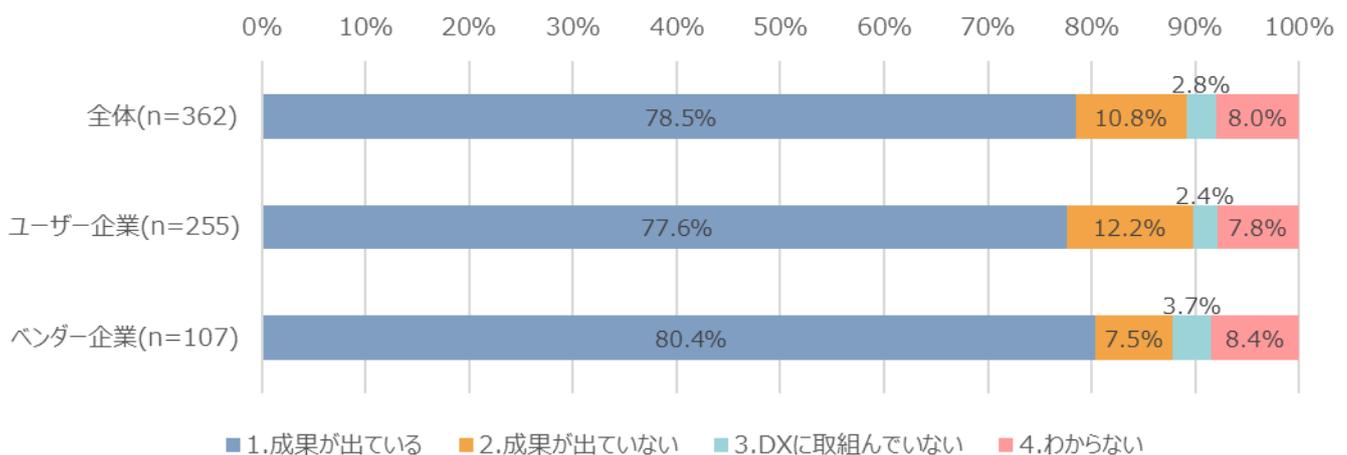


<基本（DX）>

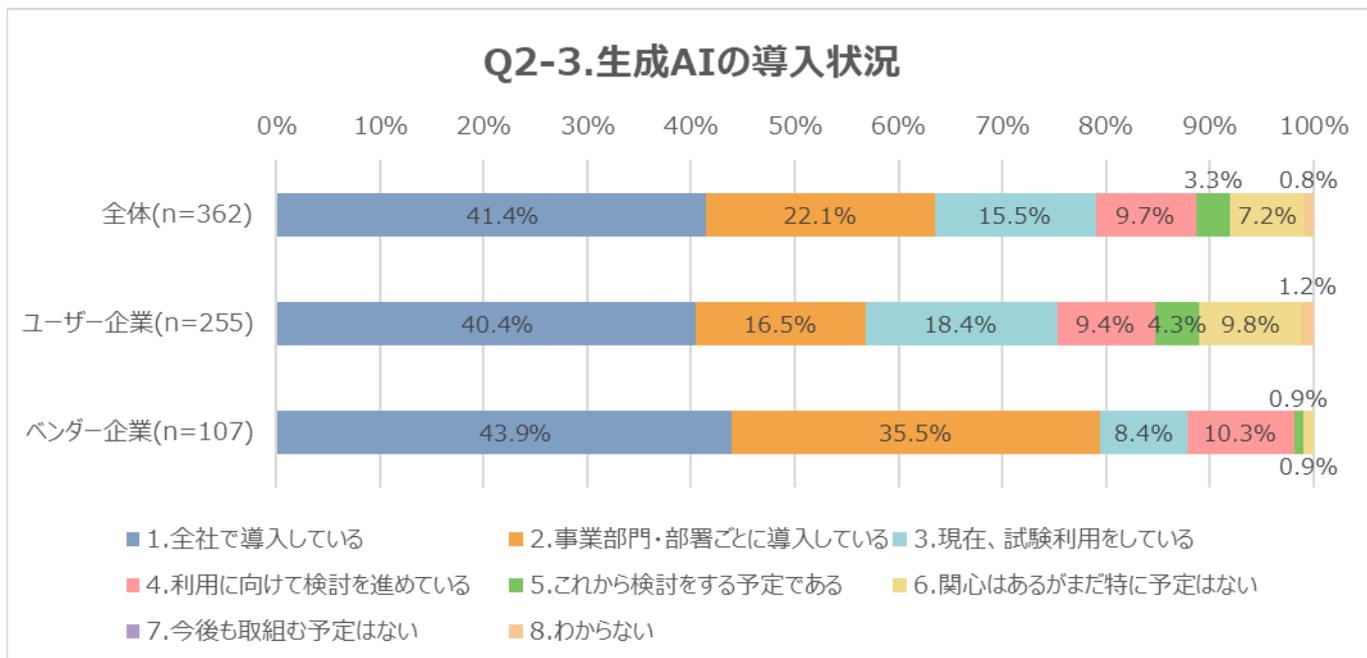
Q2-1.DXの取組状況



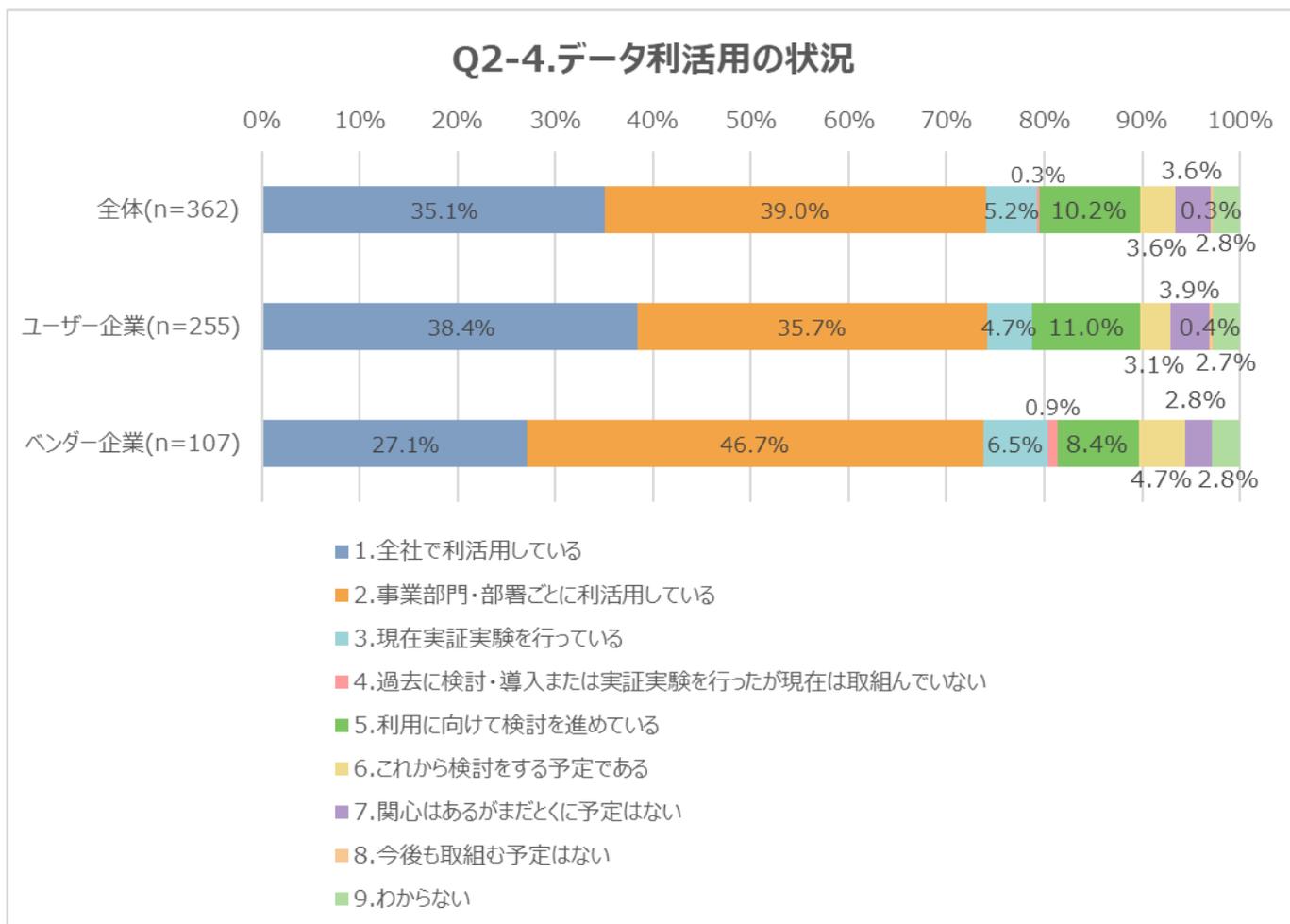
Q2-2.DXの成果



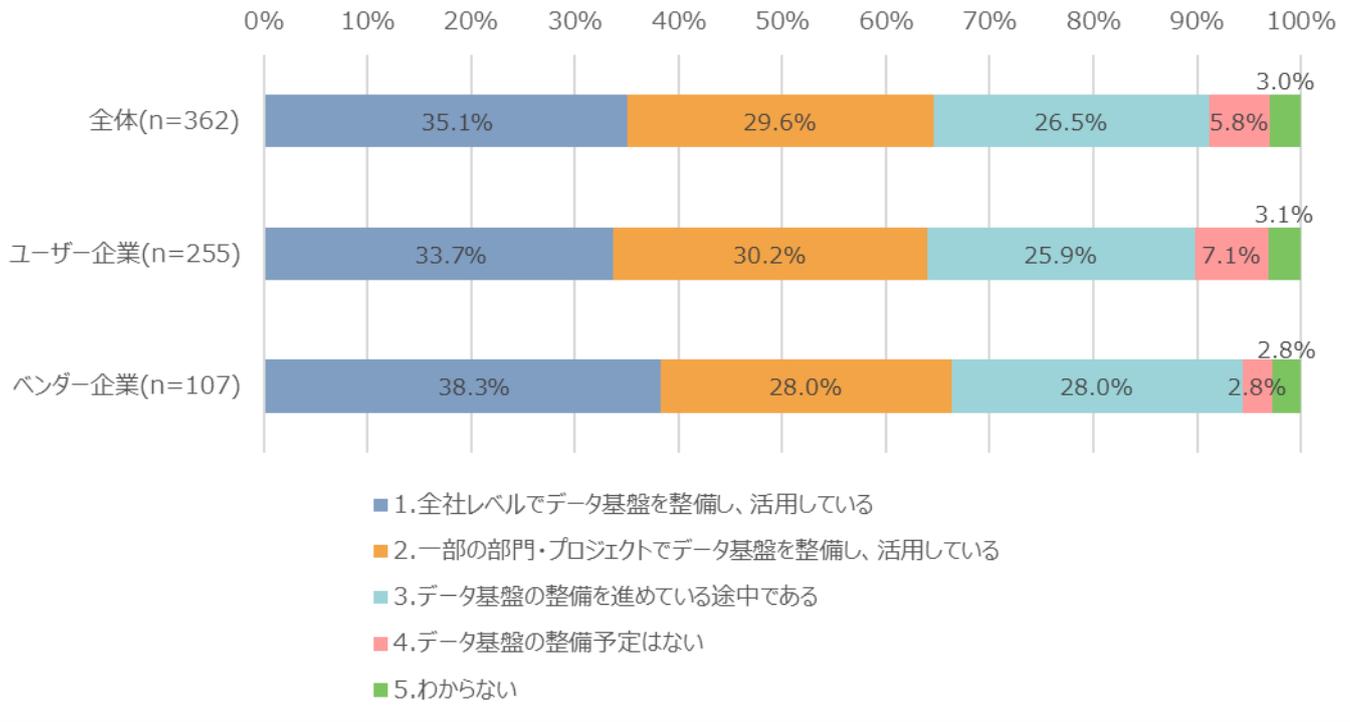
<基本 (AI) >



<基本 (データ) >

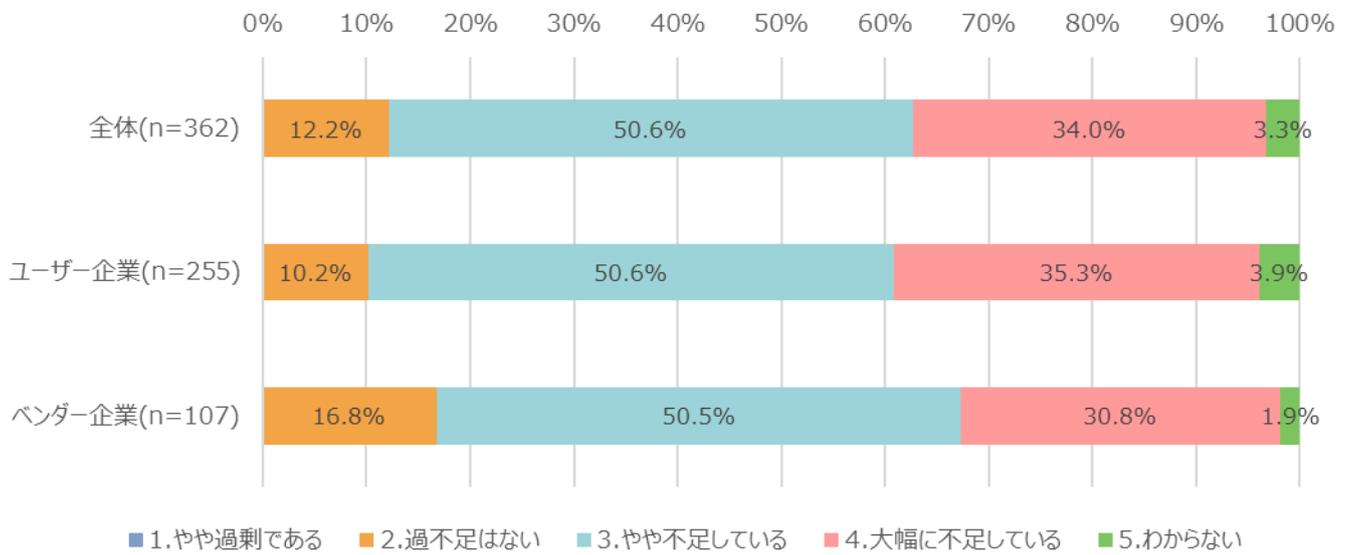


Q2-5.データ基盤の整備状況

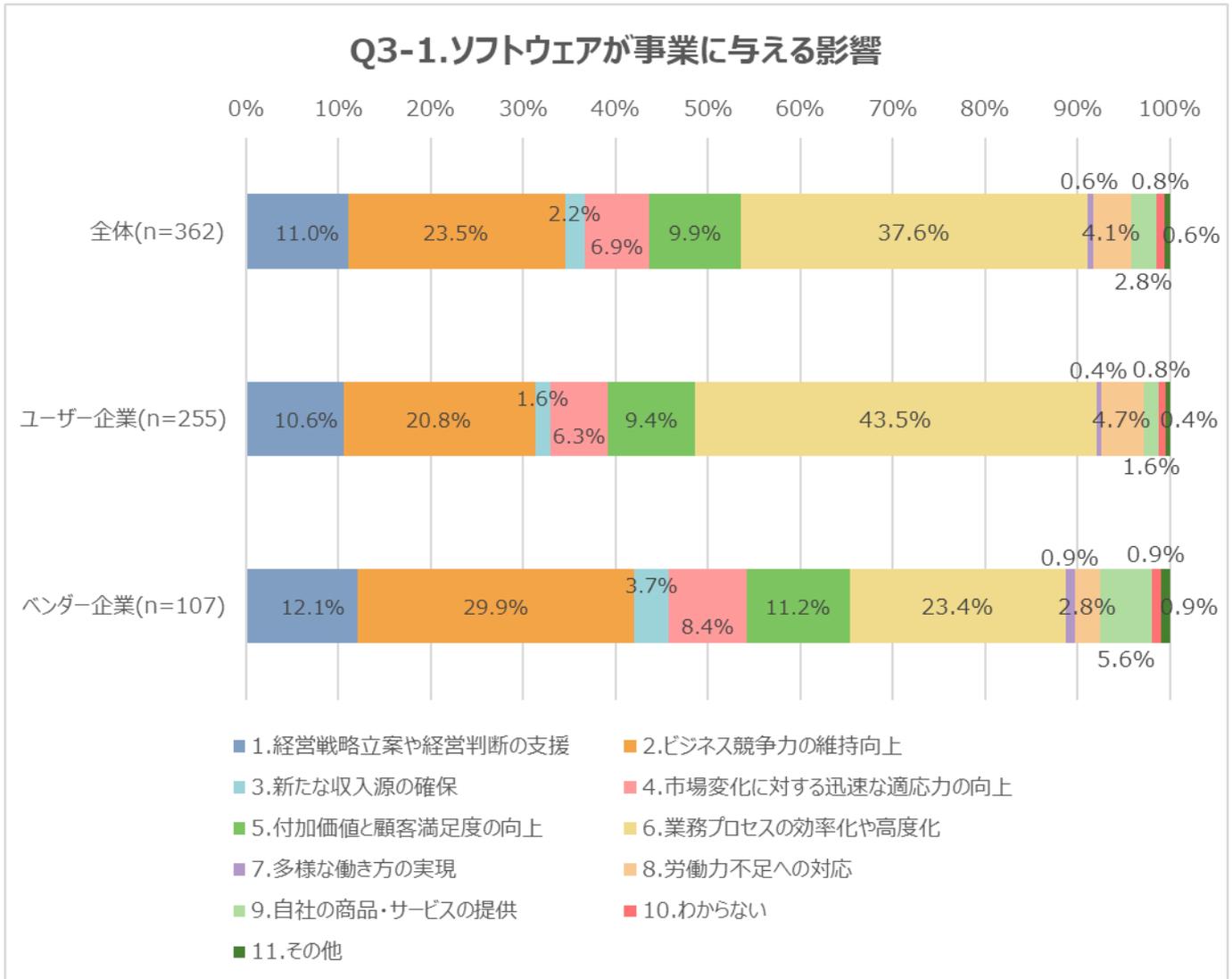


<基本（人材）>

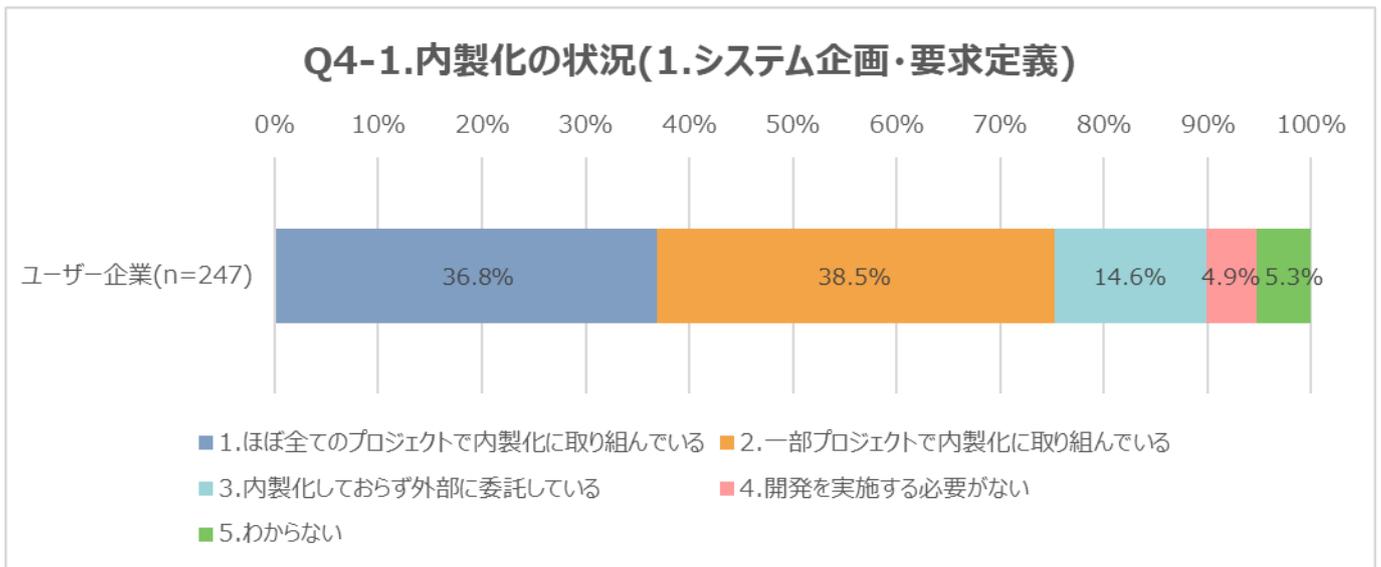
Q2-6.DXを推進する人材の状況



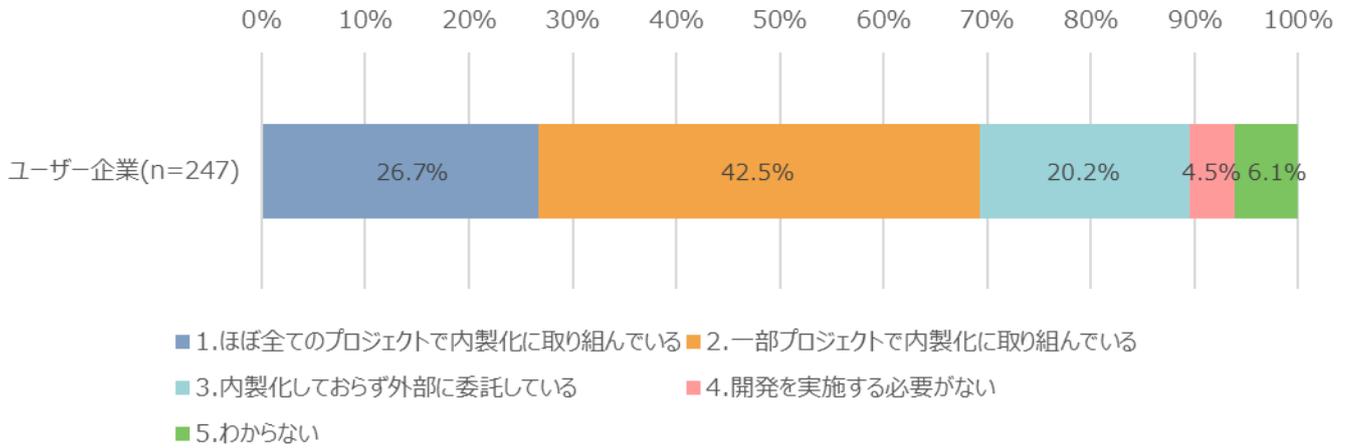
<ソフトウェアの重要性>



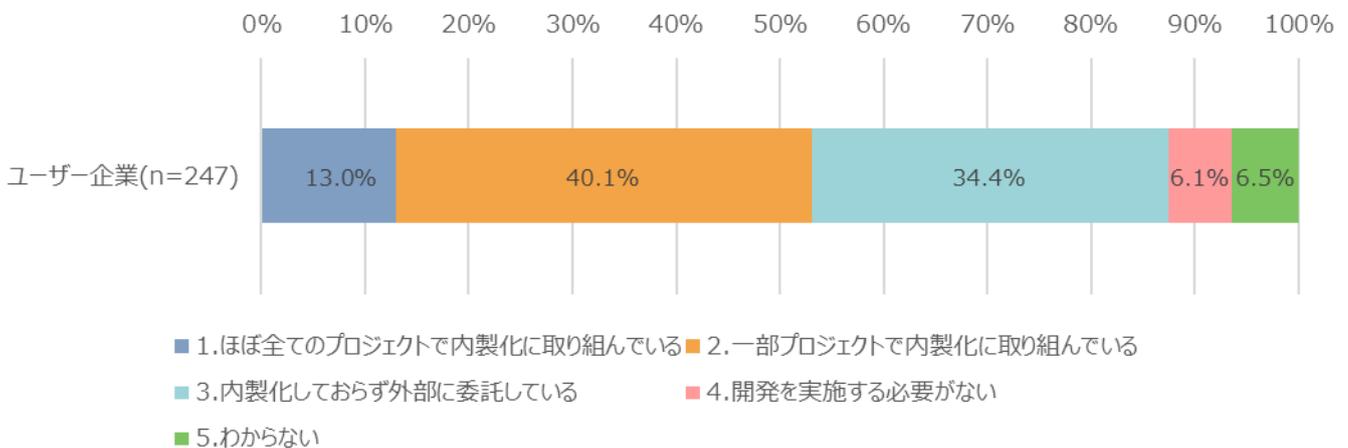
<内製化>



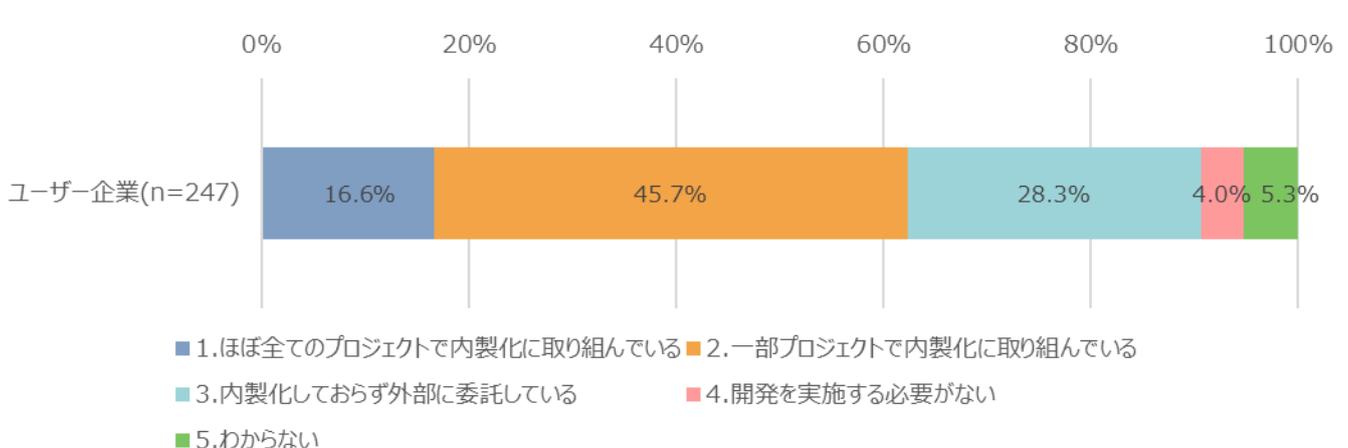
Q4-1.内製化の状況(2.要件定義)



Q4-1.内製化の状況(3.設計・開発・テスト)

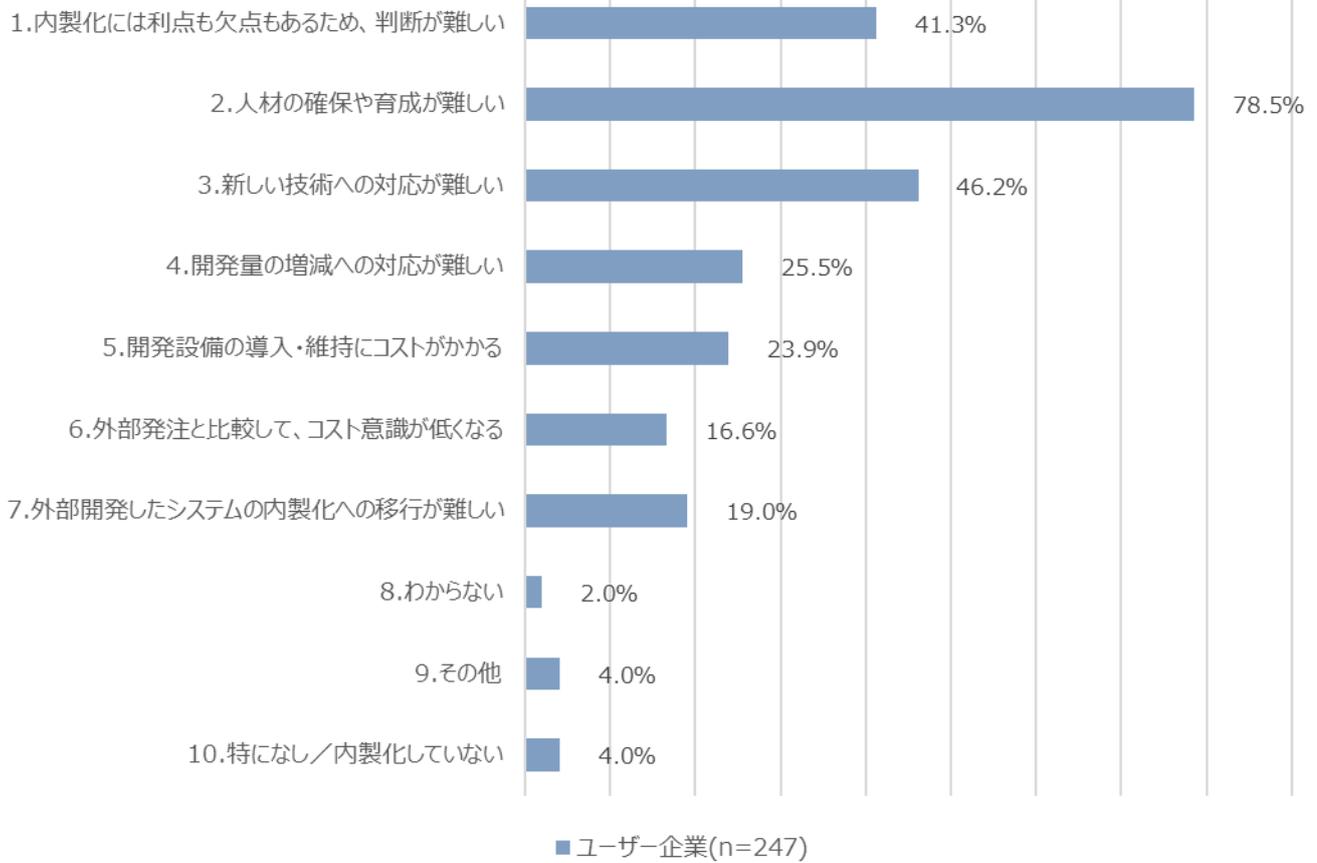


Q4-1.内製化の状況(4.運用・保守)



Q4-2.内製化の課題

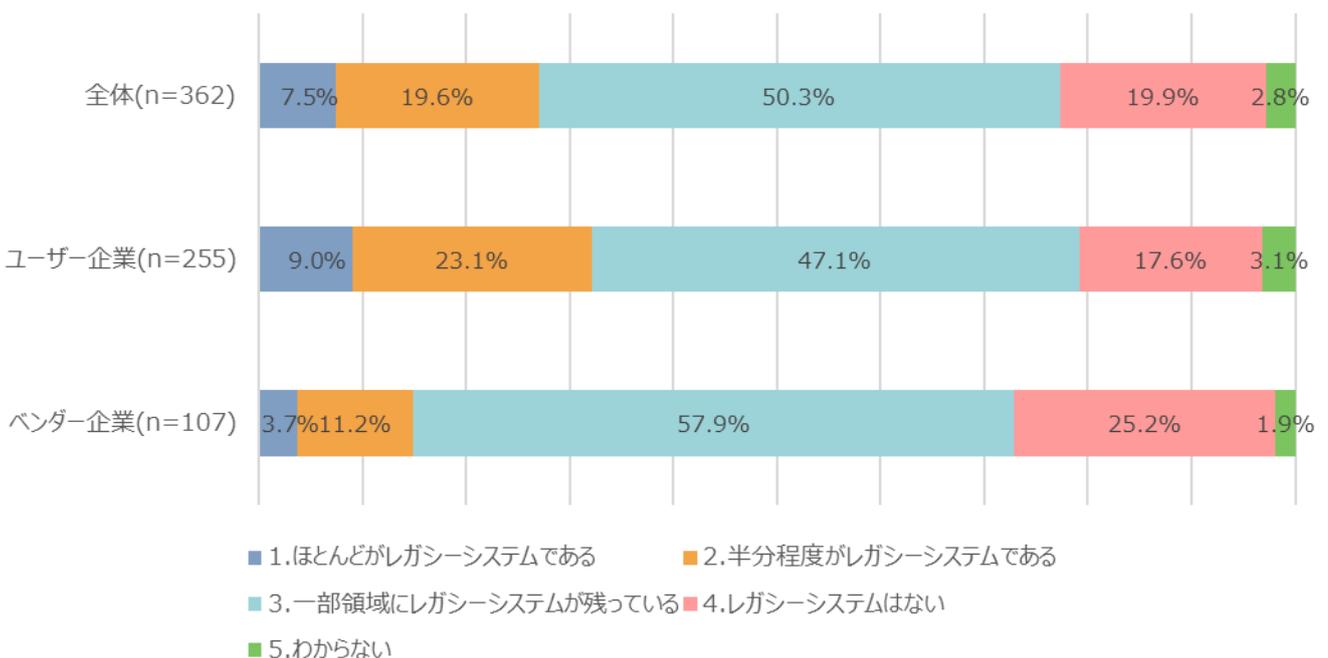
0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0%



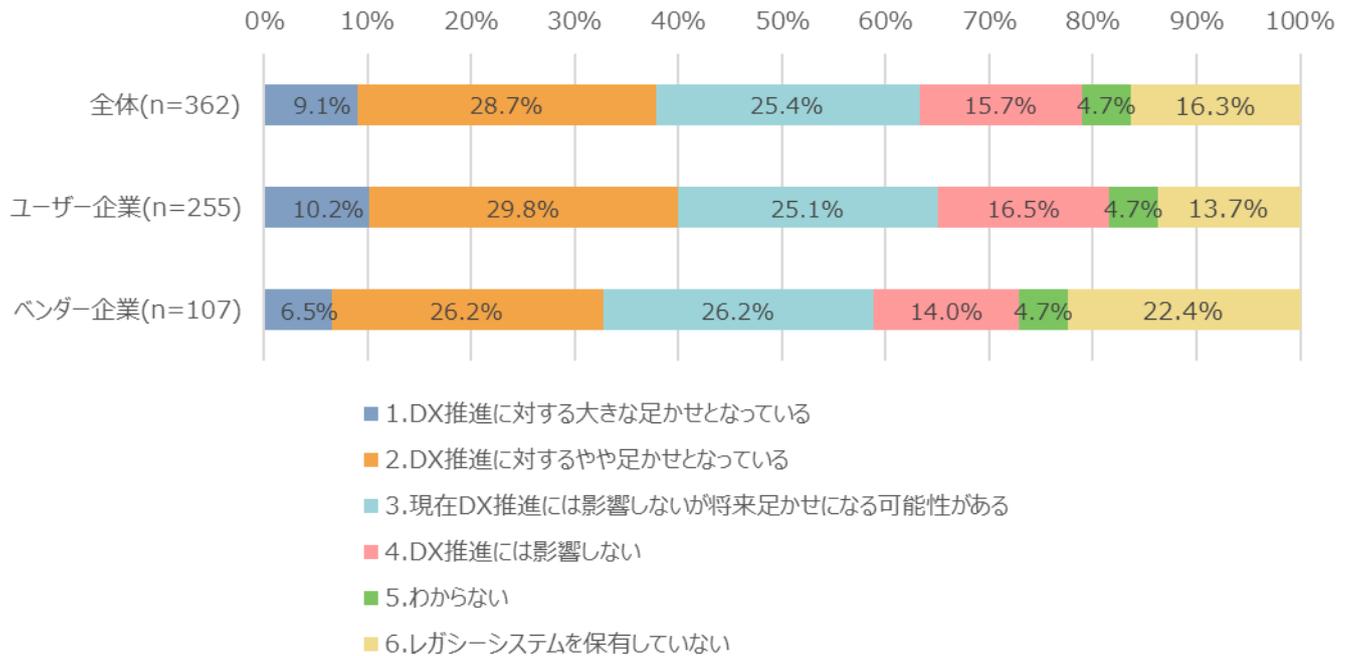
<レガシーシステム>

Q5-1.レガシーシステムの有無

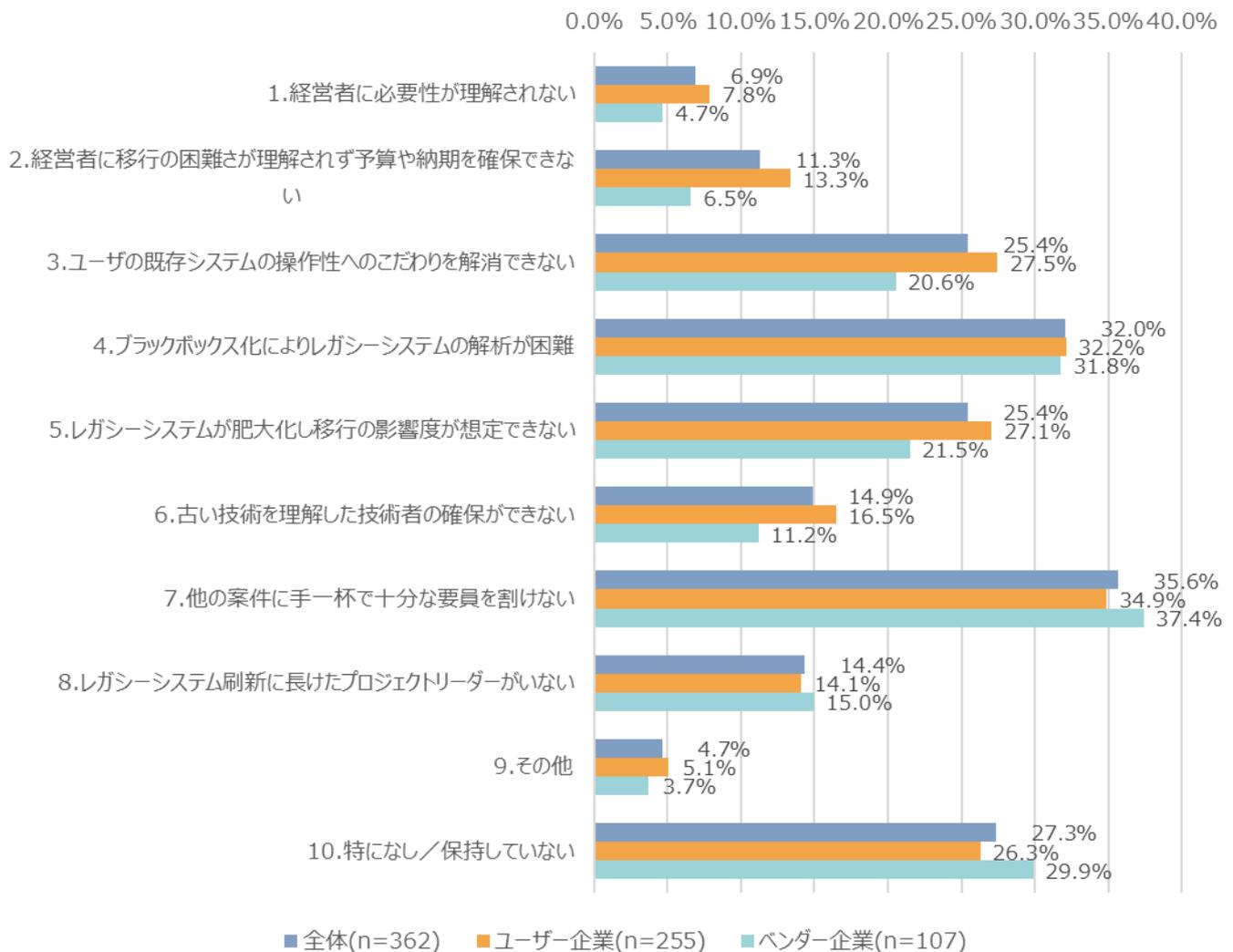
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



Q5-2.レガシーシステムの影響

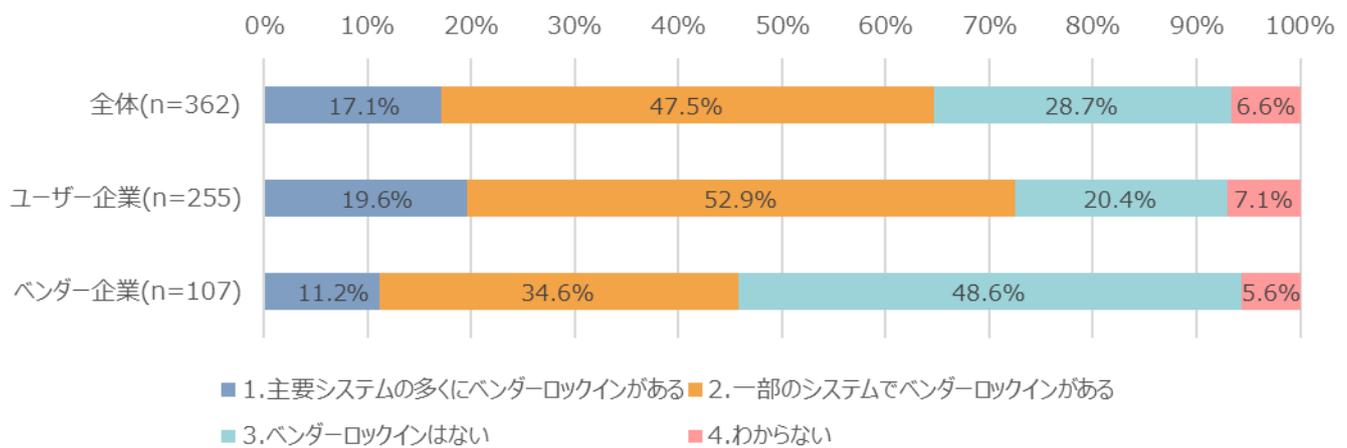


Q5-3.レガシーシステム刷新の課題

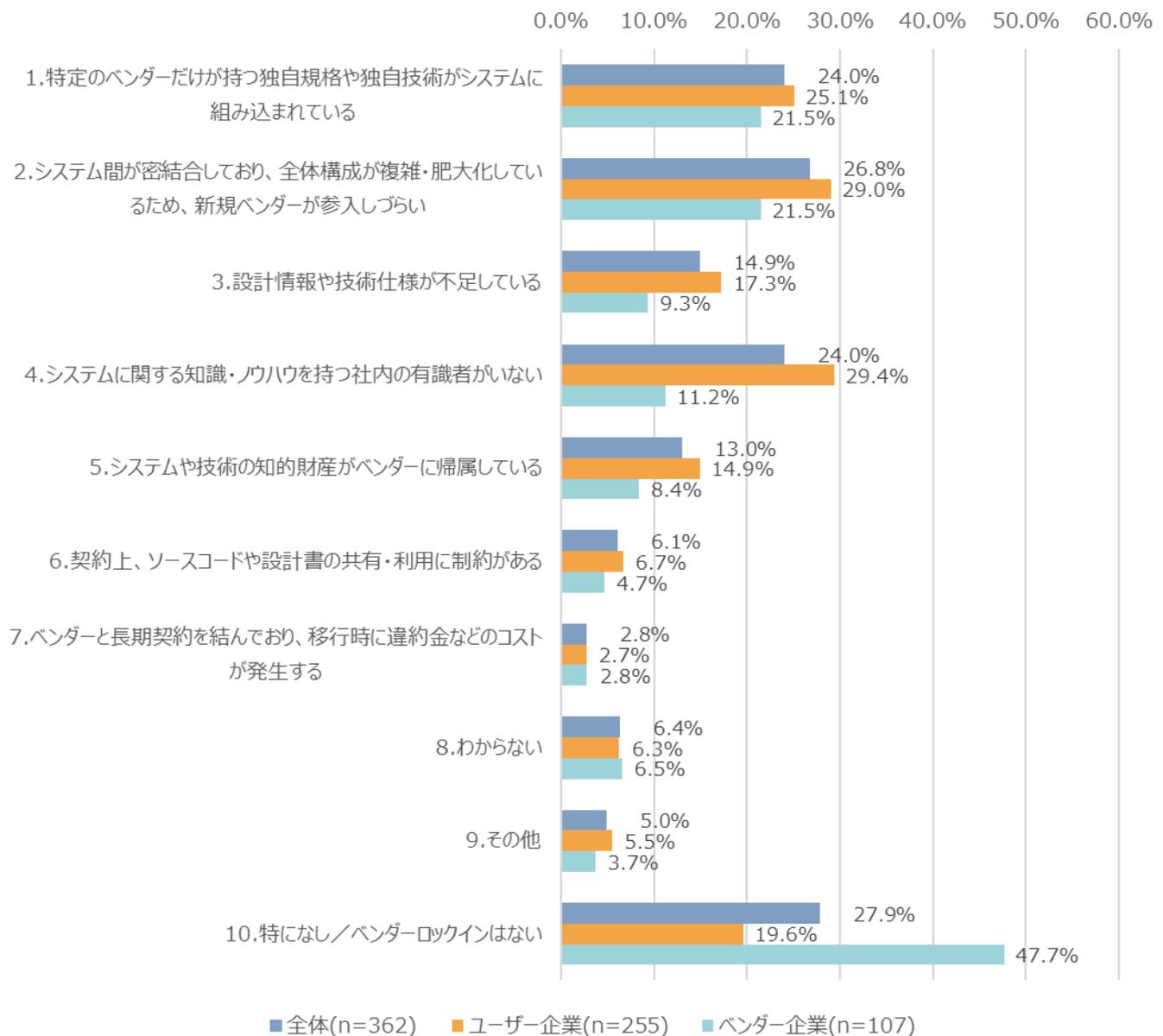


<ベンダーロックイン>

Q6-1.ベンダーロックインの状況

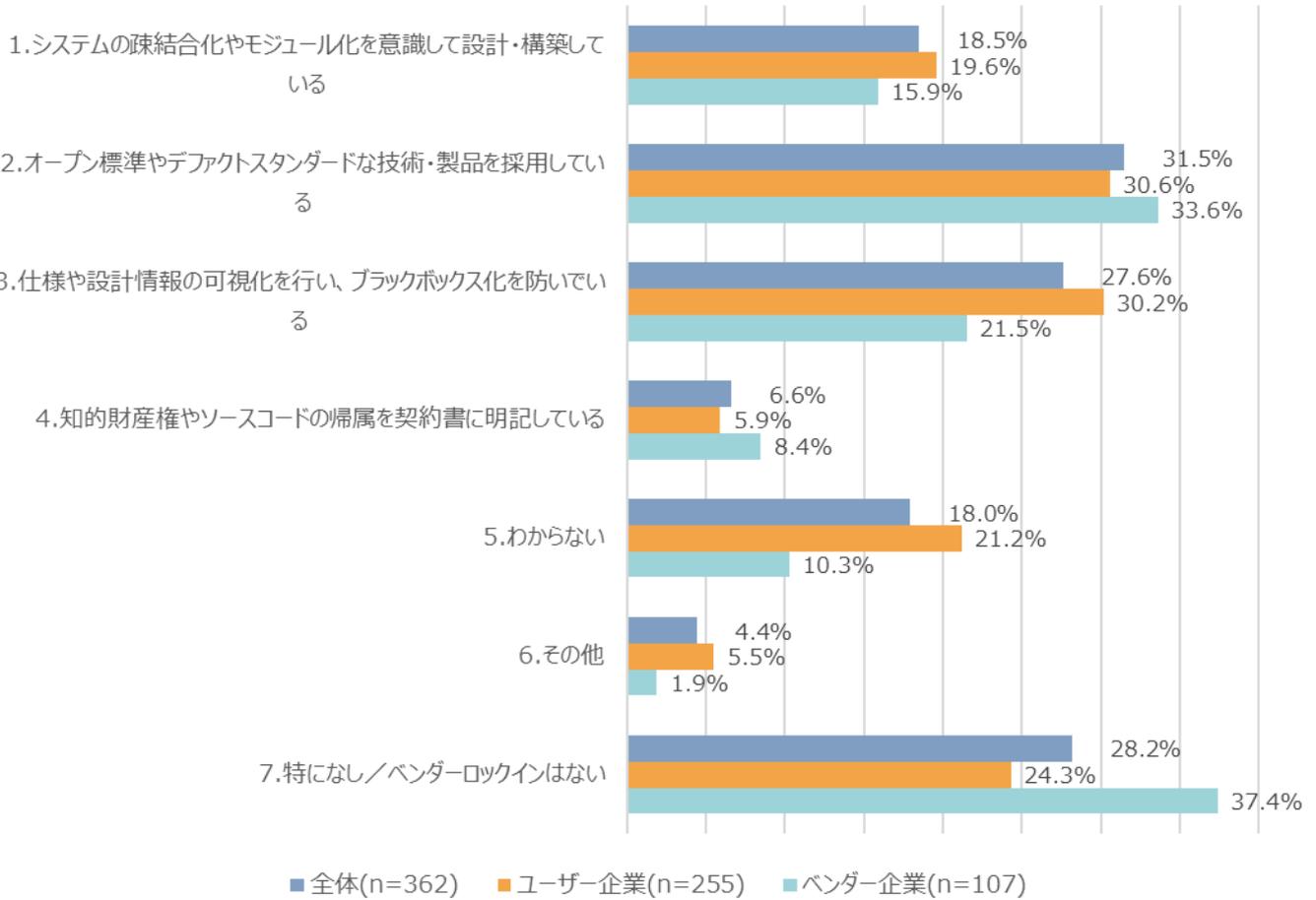


Q6-2.ベンダーロックインの原因



Q6-3.ベンダーロックインの防止策

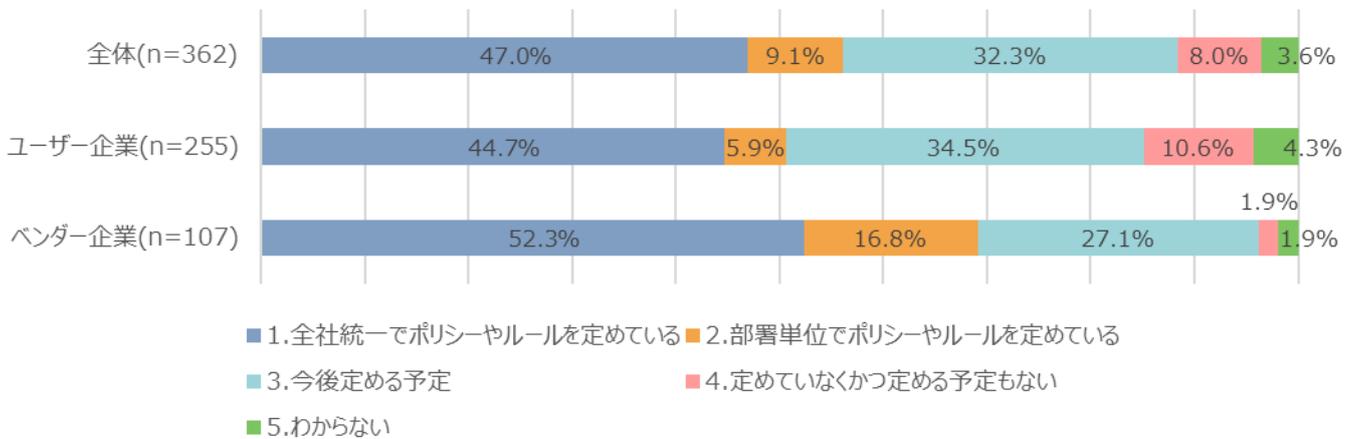
0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0% 25.0% 30.0% 35.0% 40.0%



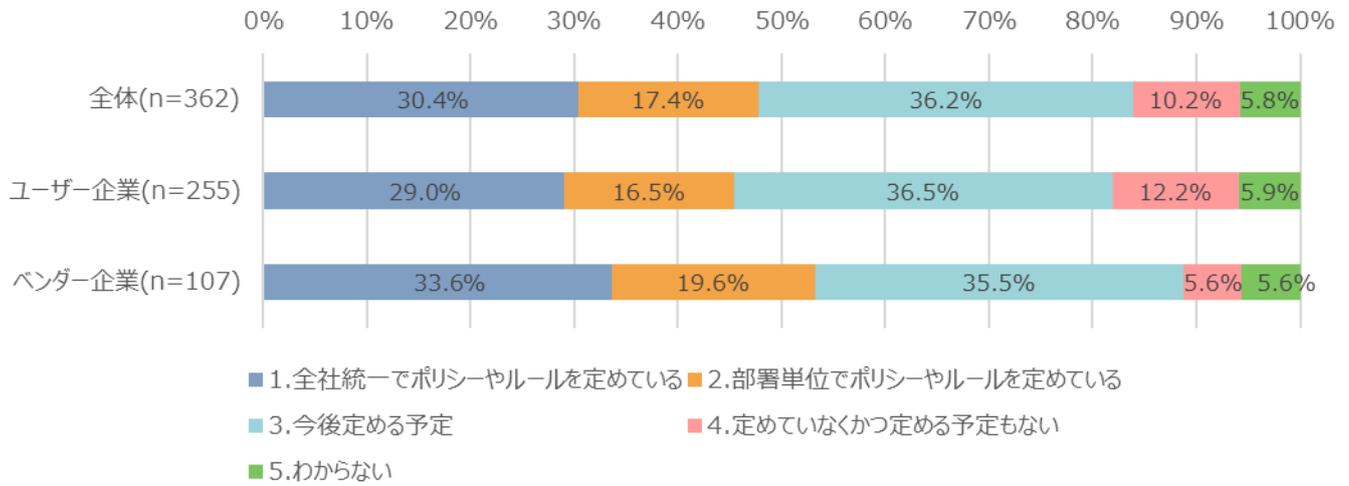
<社内ポリシー>

Q7-1.社内ポリシーの整備状況(1.生成AIの利活用)

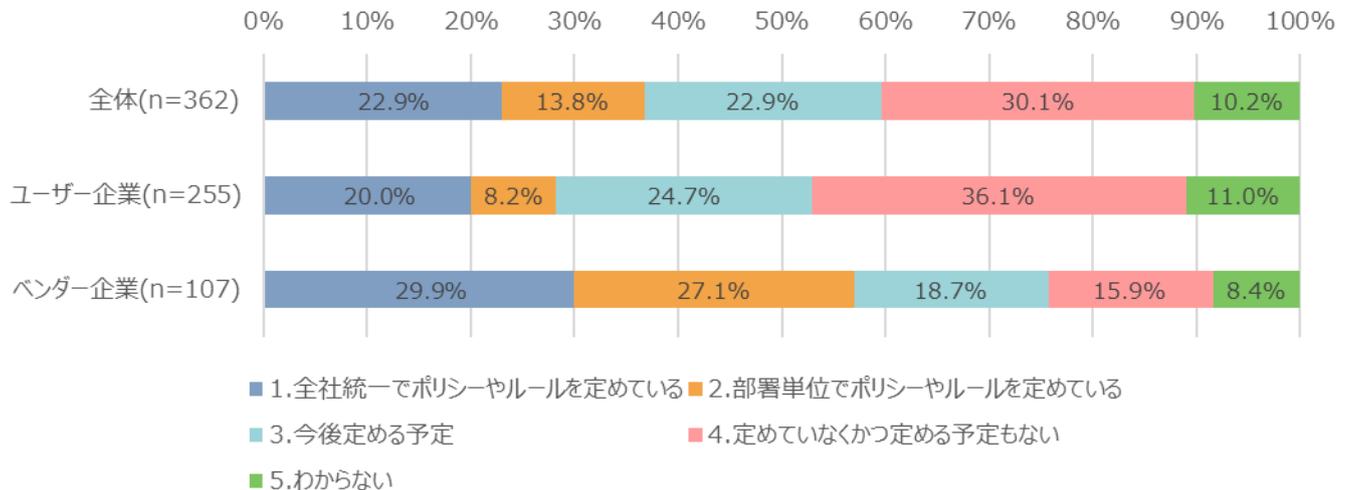
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



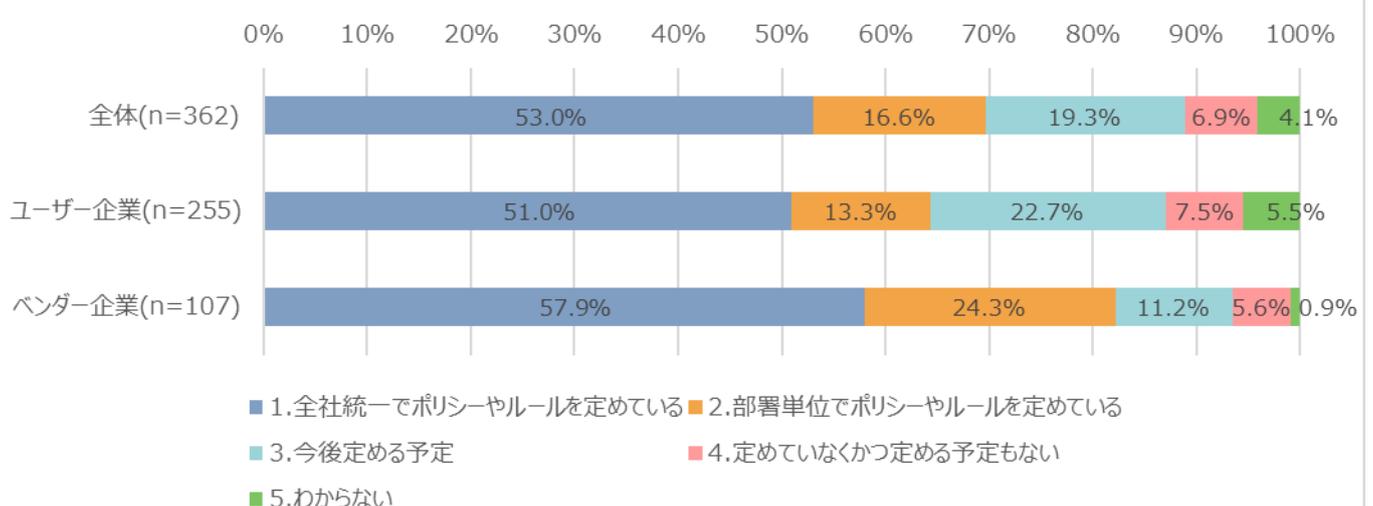
Q7-1.社内ポリシーの整備状況(2.データ活用)



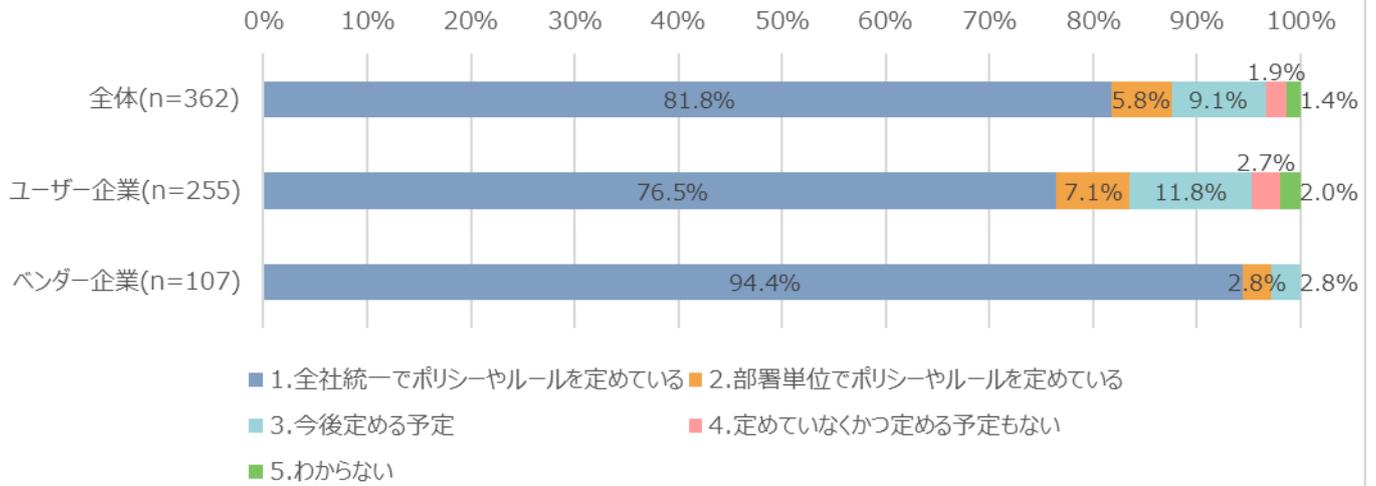
Q7-1.社内ポリシーの整備状況(3.OSS（オープンソースソフトウェア）の採用)



Q7-1.社内ポリシーの整備状況(4.外部サービスの活用（クラウド、SaaS等の利用）)

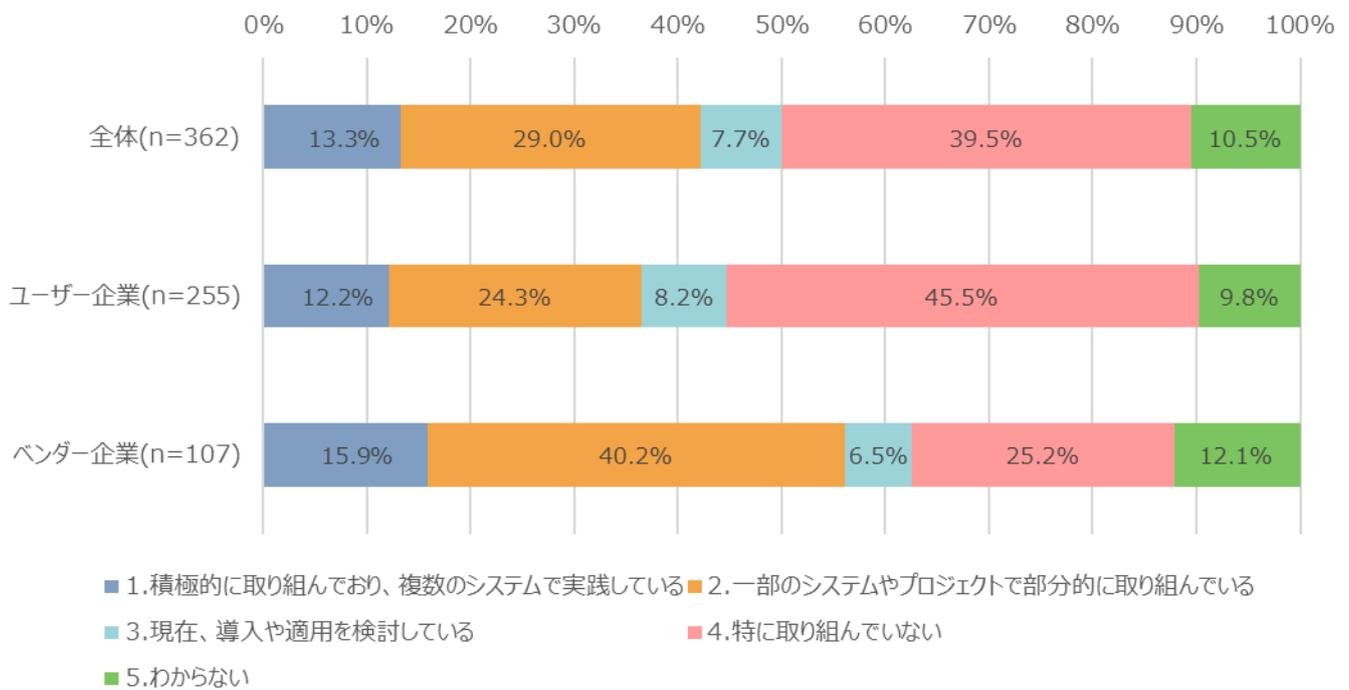


Q7-1.社内ポリシーの整備状況(5.個人情報の取り扱い)

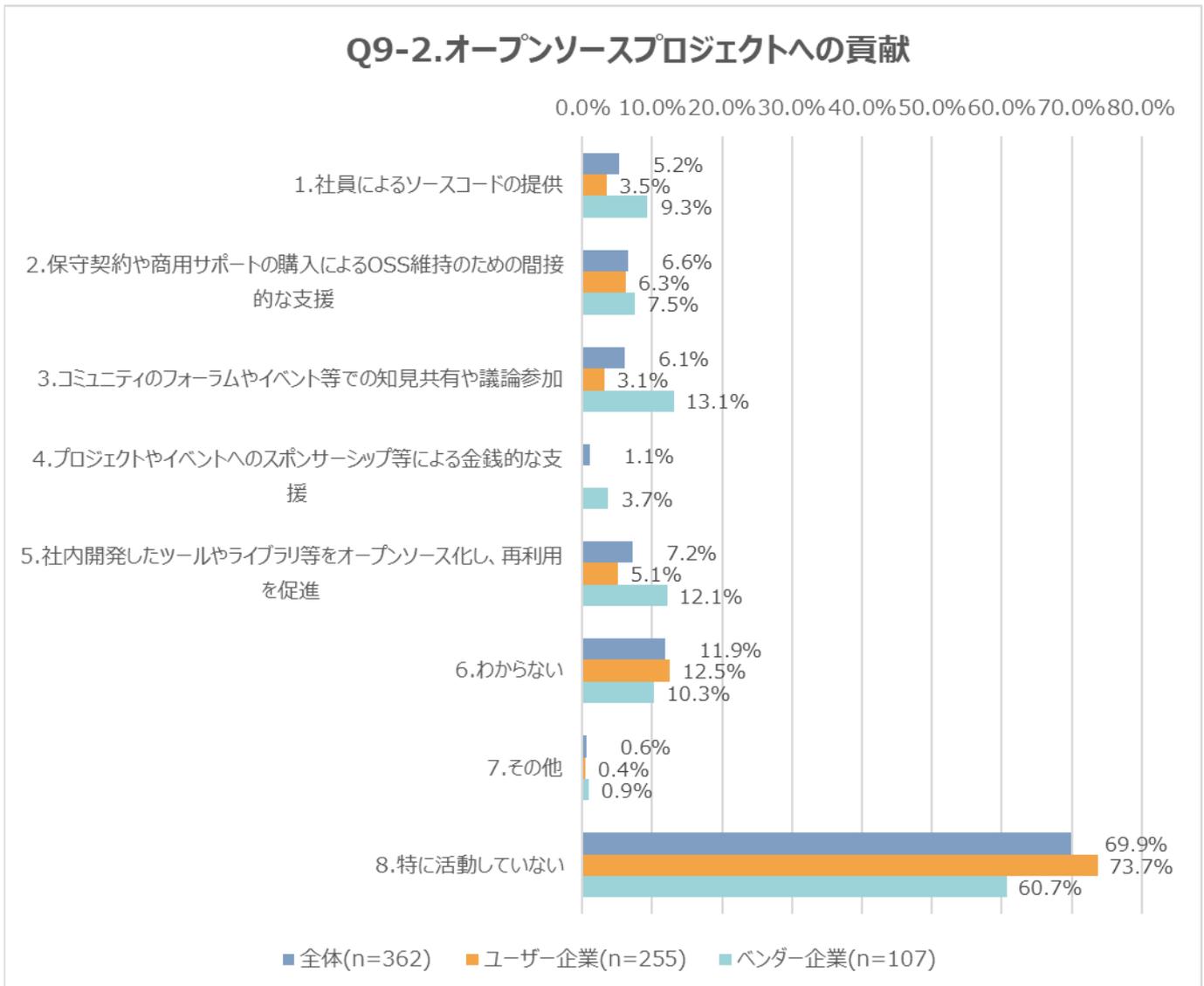
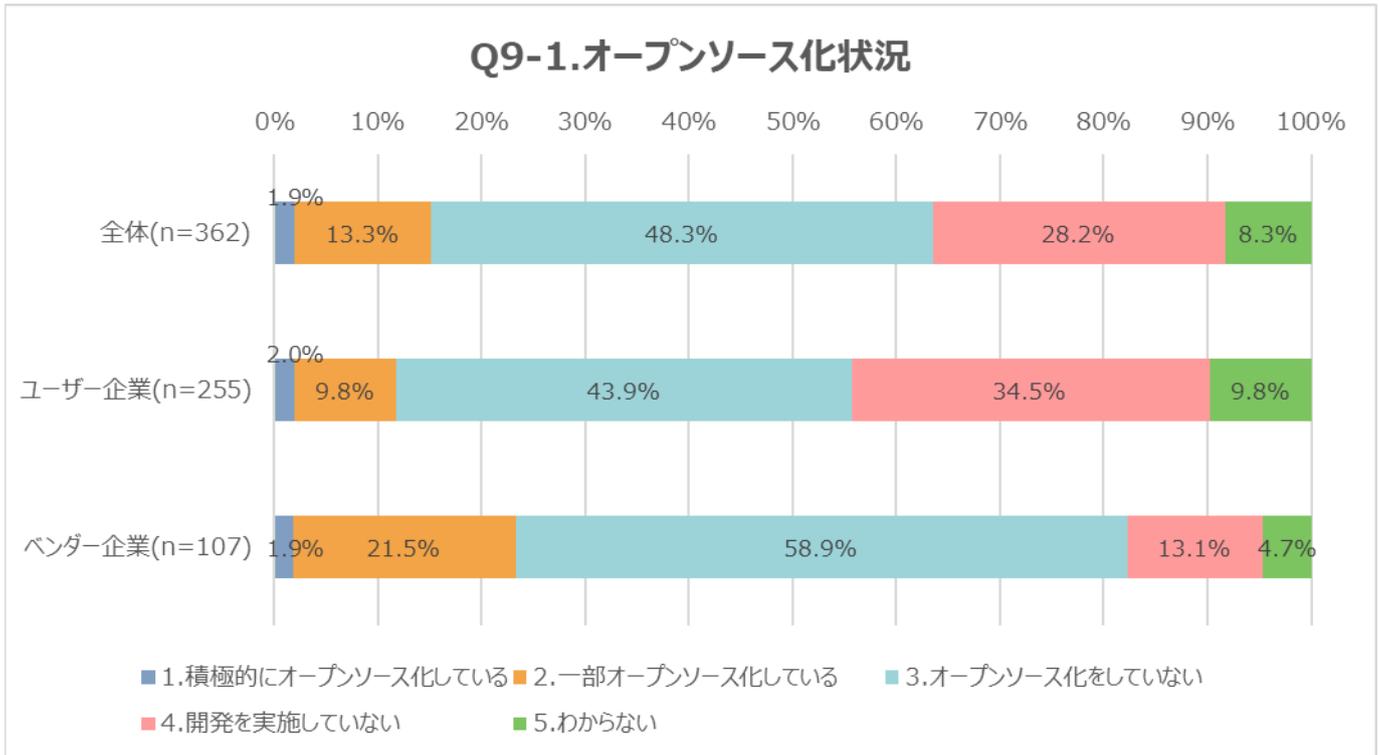


<ビルディングブロック>

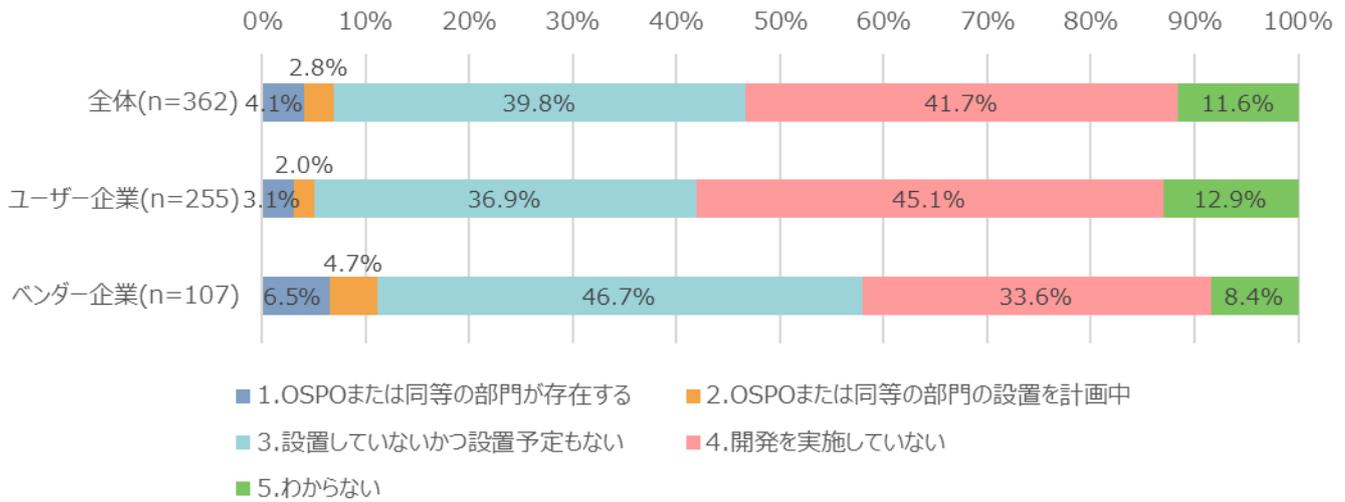
Q8-1.ビルディングブロック型開発の取組状況



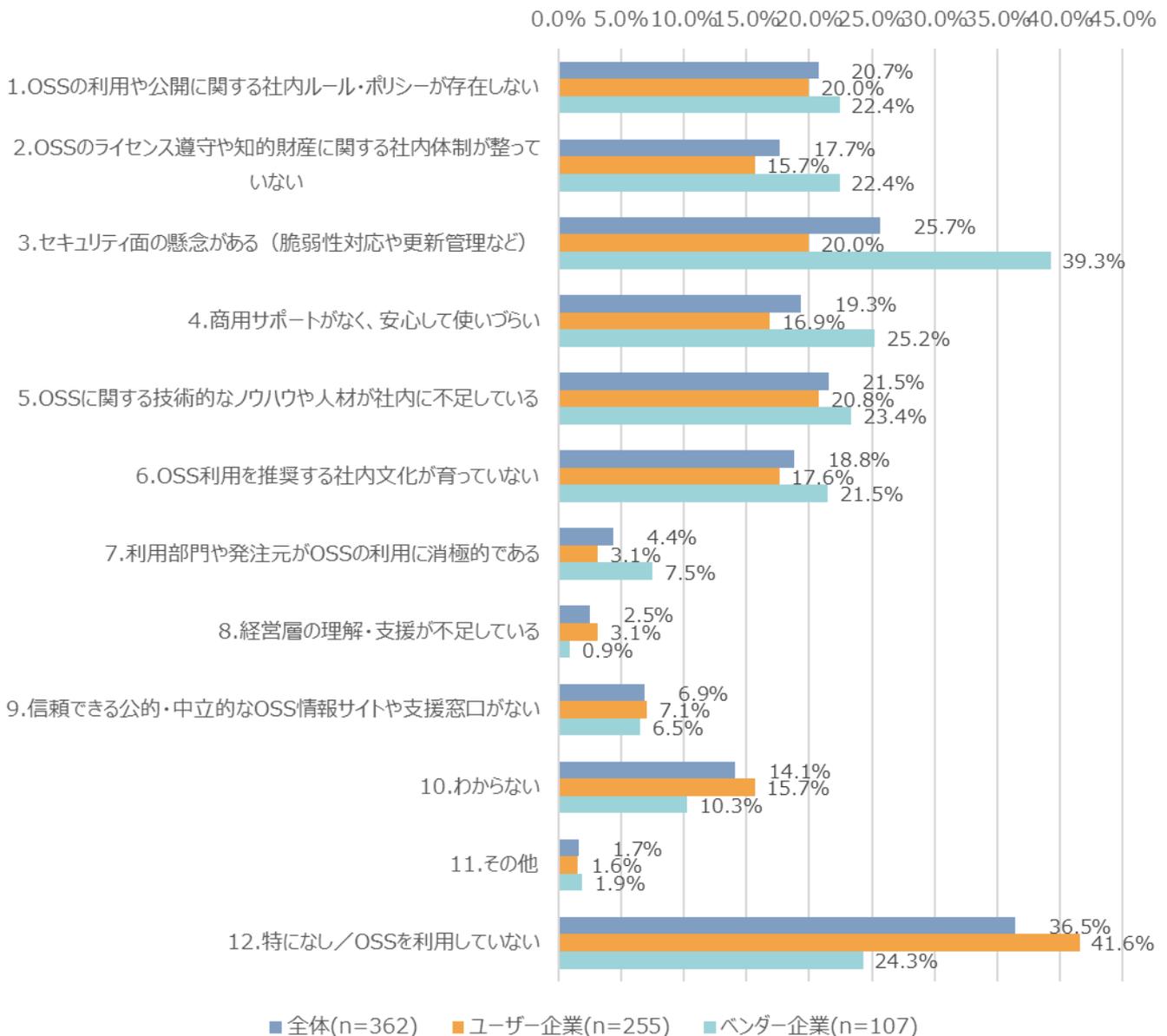
<OSS>



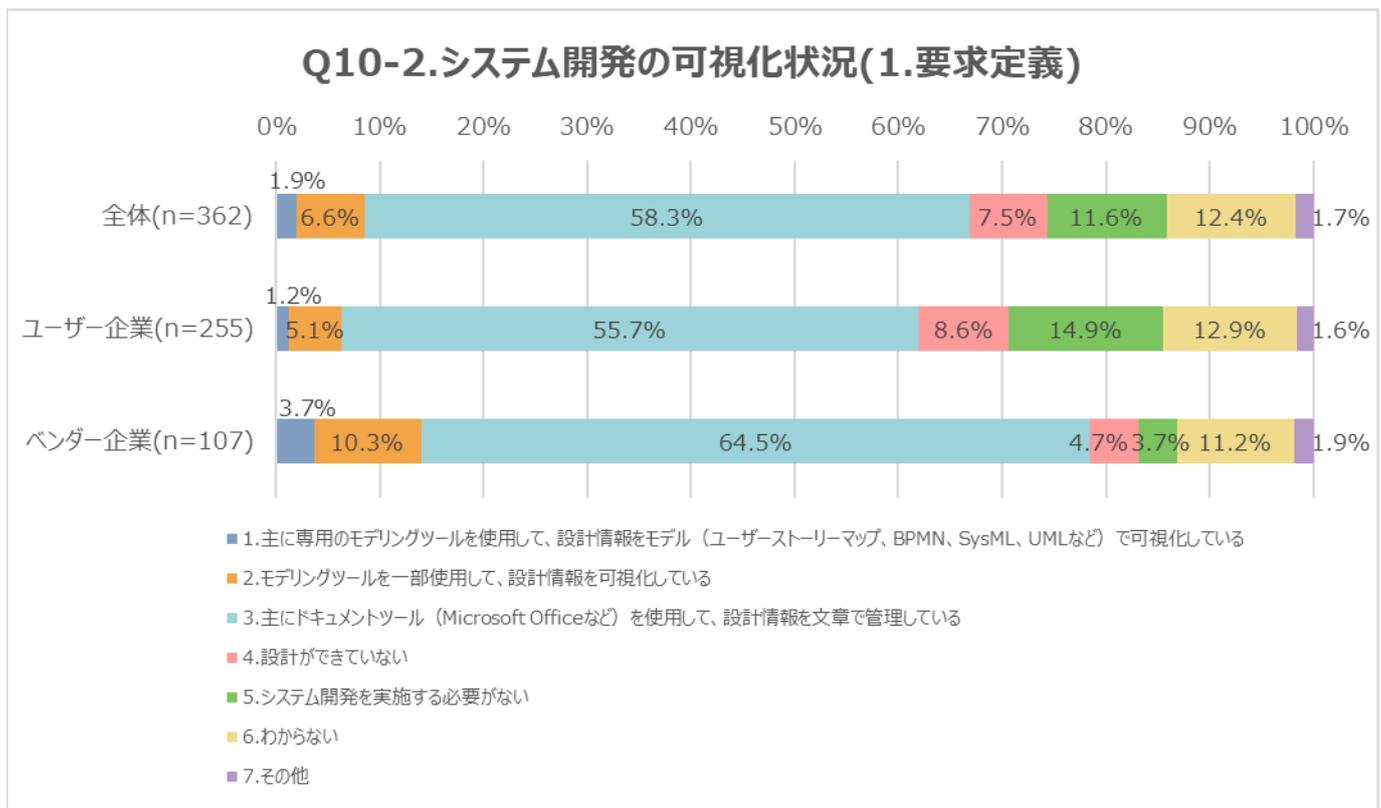
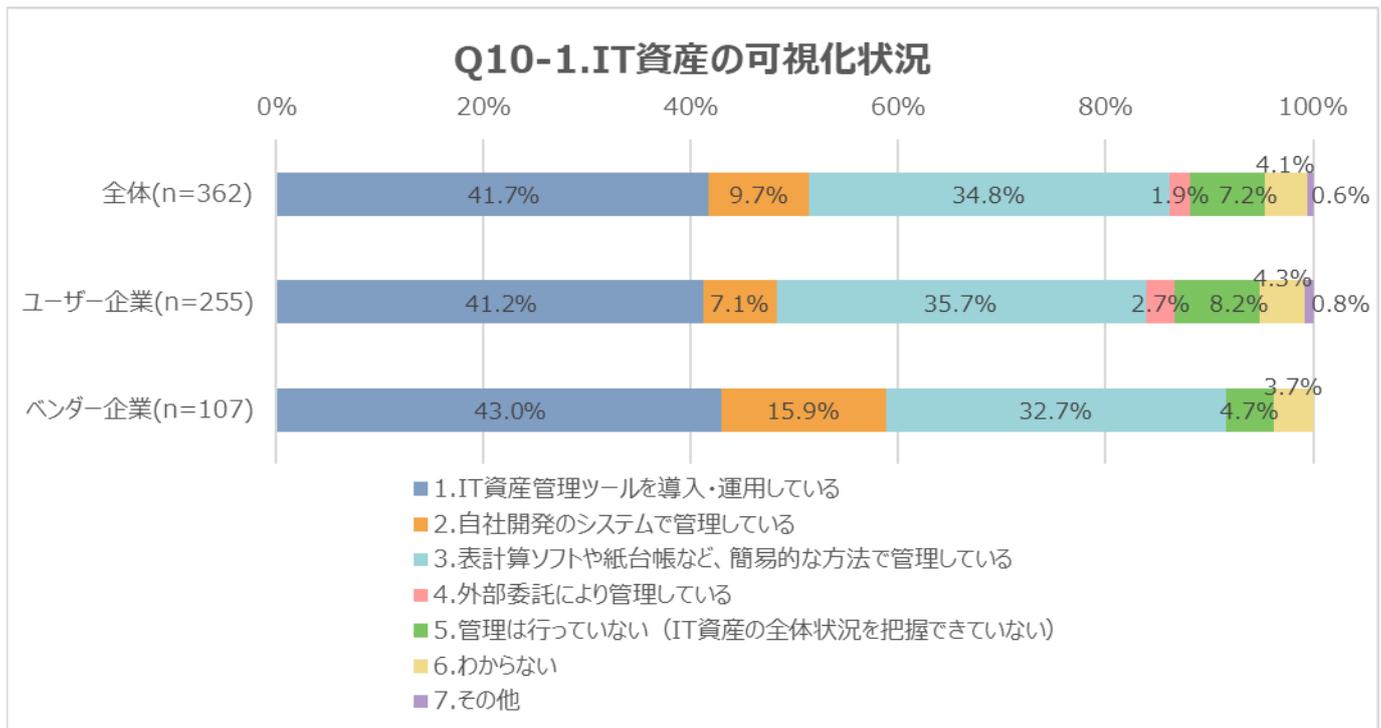
Q9-3.OSPOの設置状況



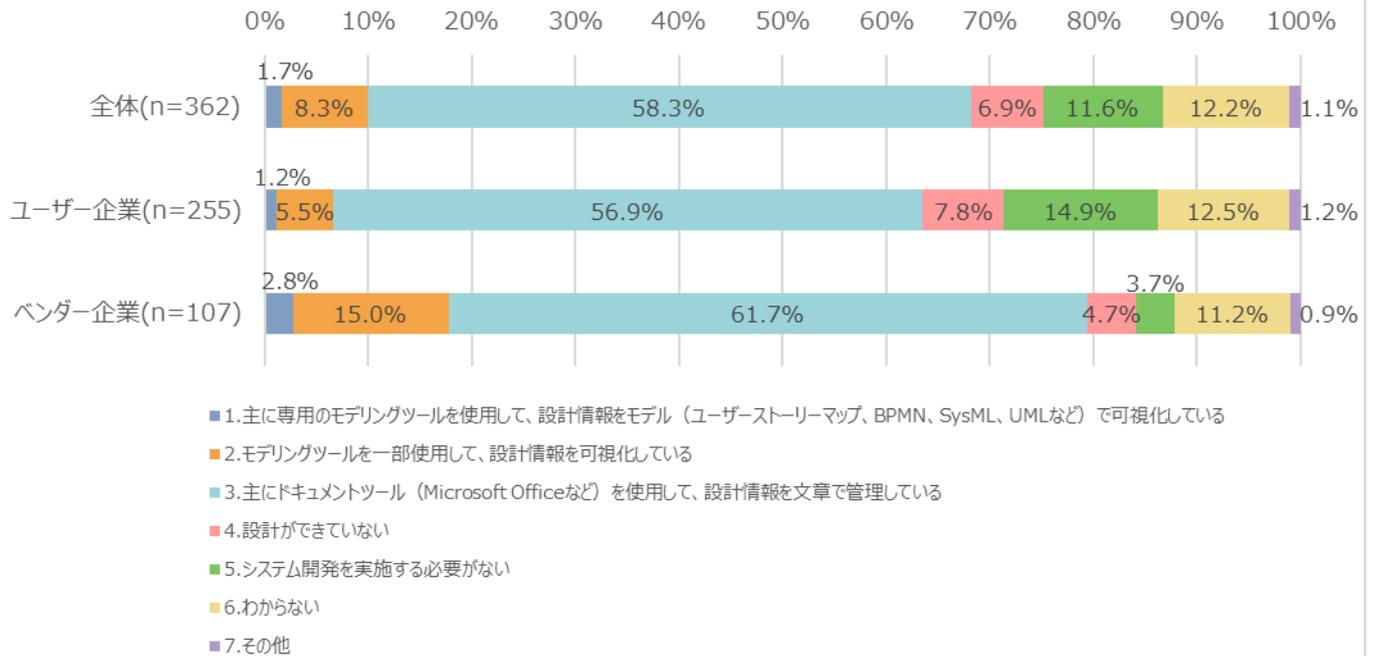
Q9-4.OSS活用に関する課題



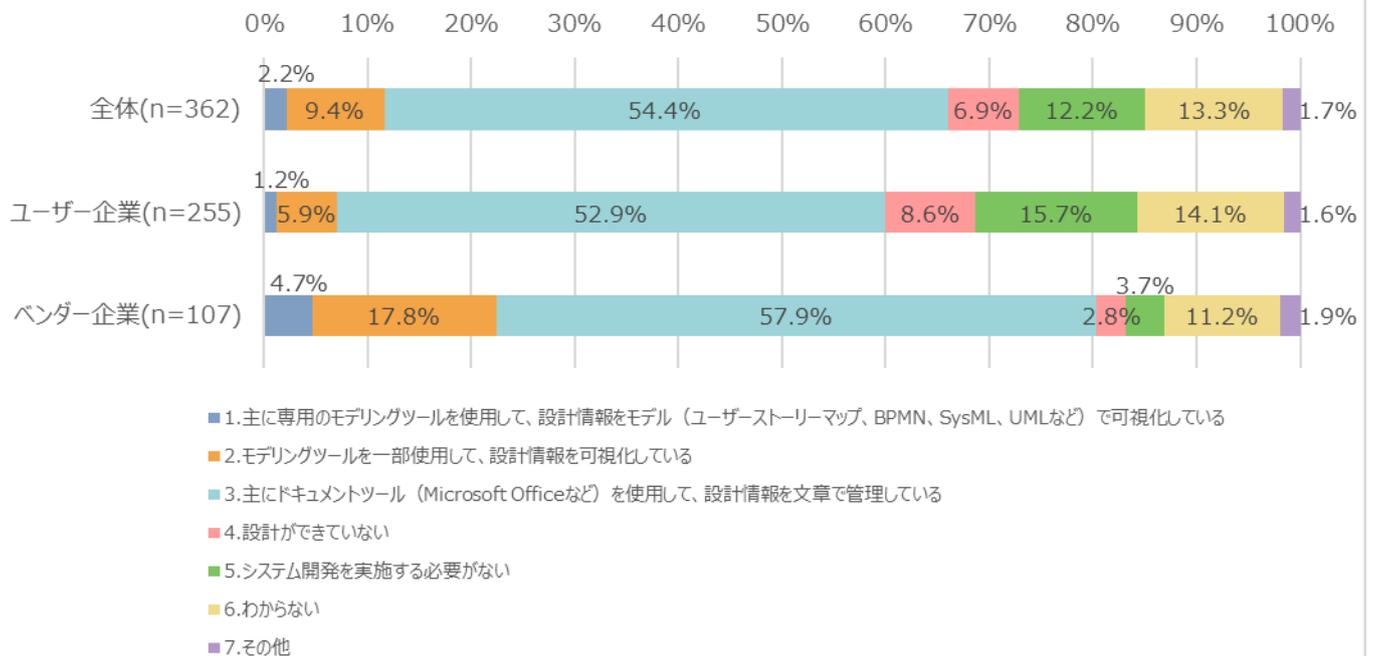
<可視化>



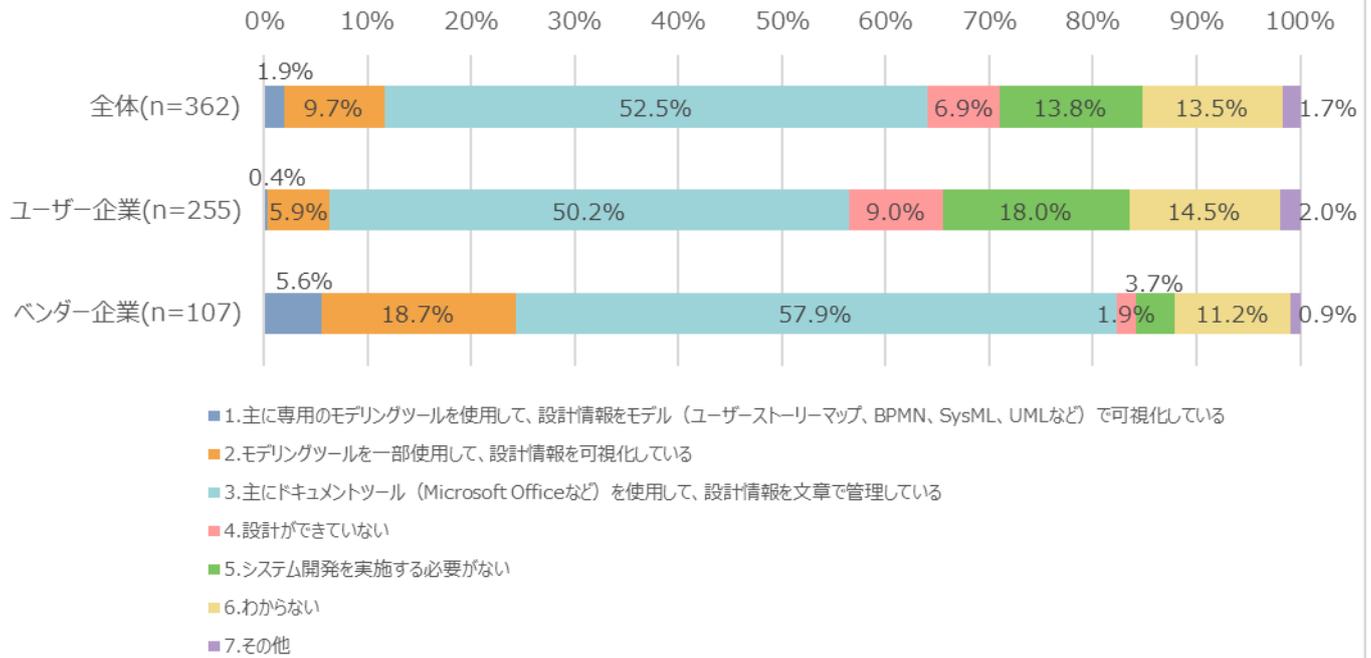
Q10-2.システム開発の可視化状況(2.要件定義)



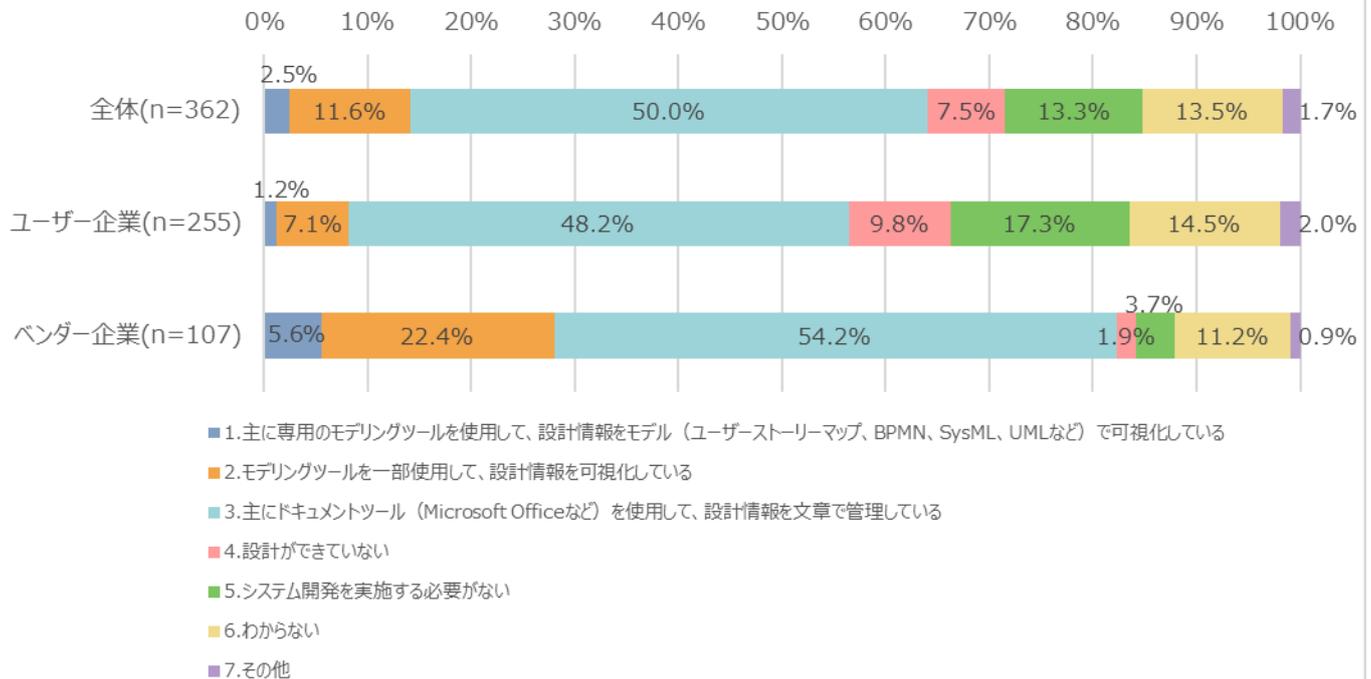
Q10-2.システム開発の可視化状況(3.業務プロセス設計)



Q10-2.システム開発の可視化状況(4.機能設計)

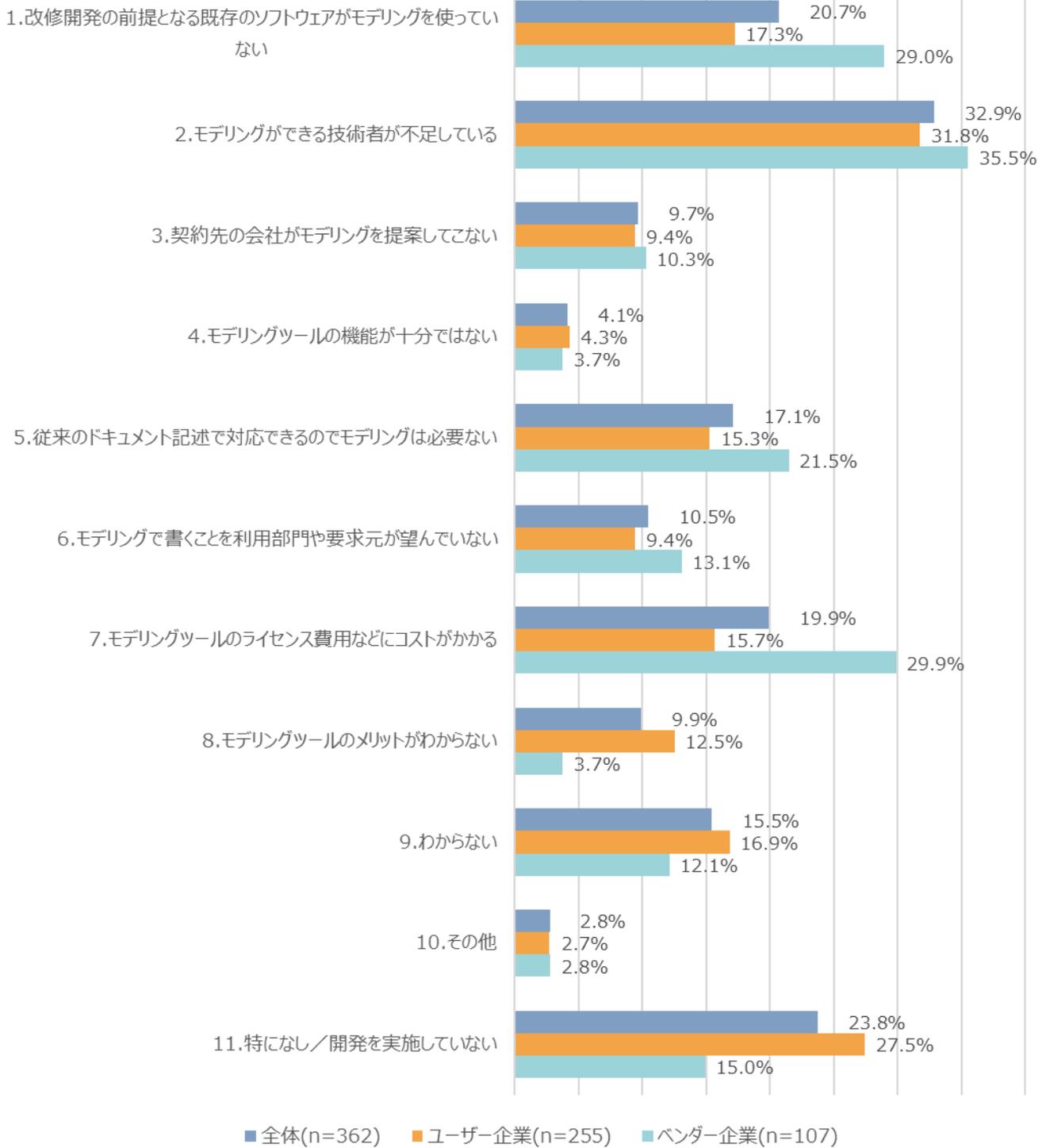


Q10-2.システム開発の可視化状況(5.データ設計)

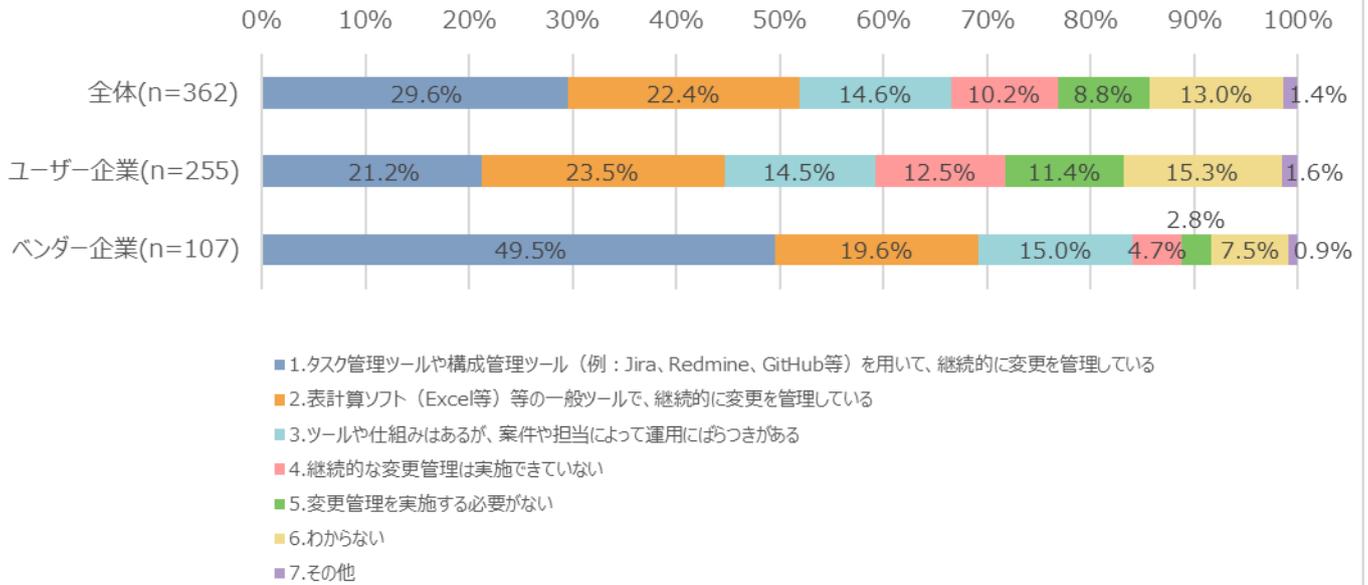


Q10-3.モデリングツールの課題

0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0% 25.0% 30.0% 35.0% 40.0%

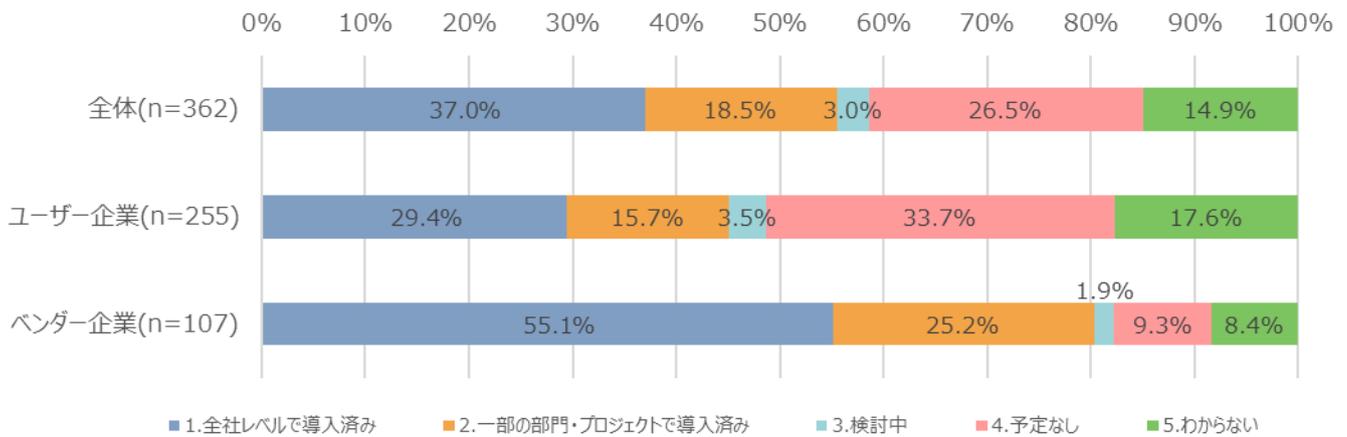


Q10-4.変更管理の実施状況

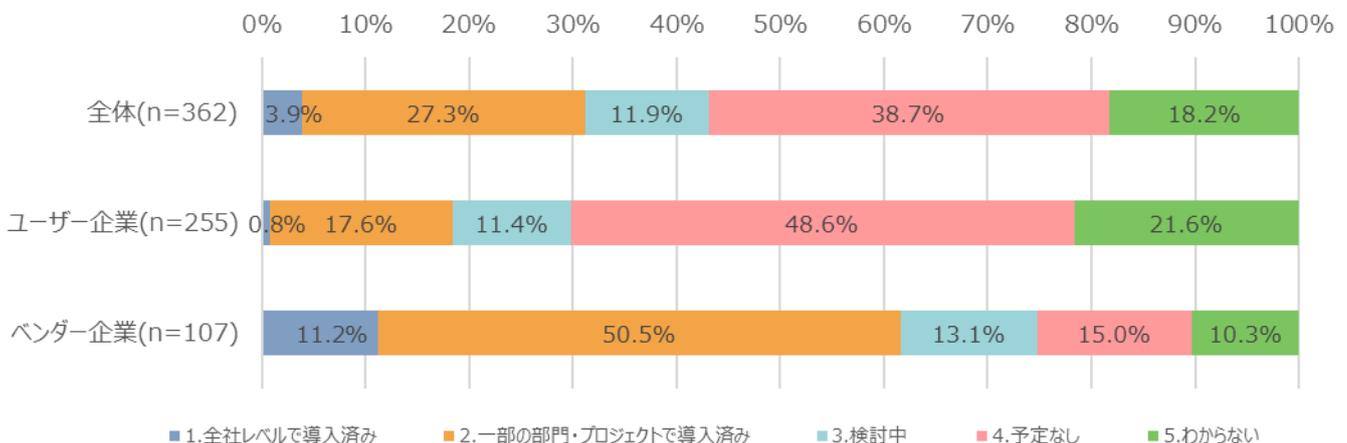


<開発手法>

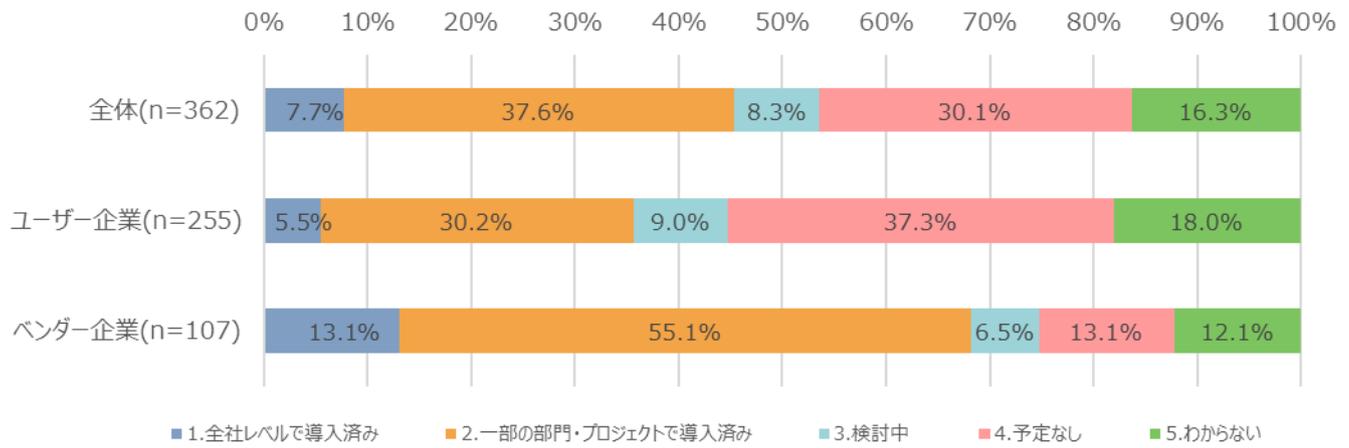
Q11-1.開発手法の導入状況(1.ウォーターフォール)



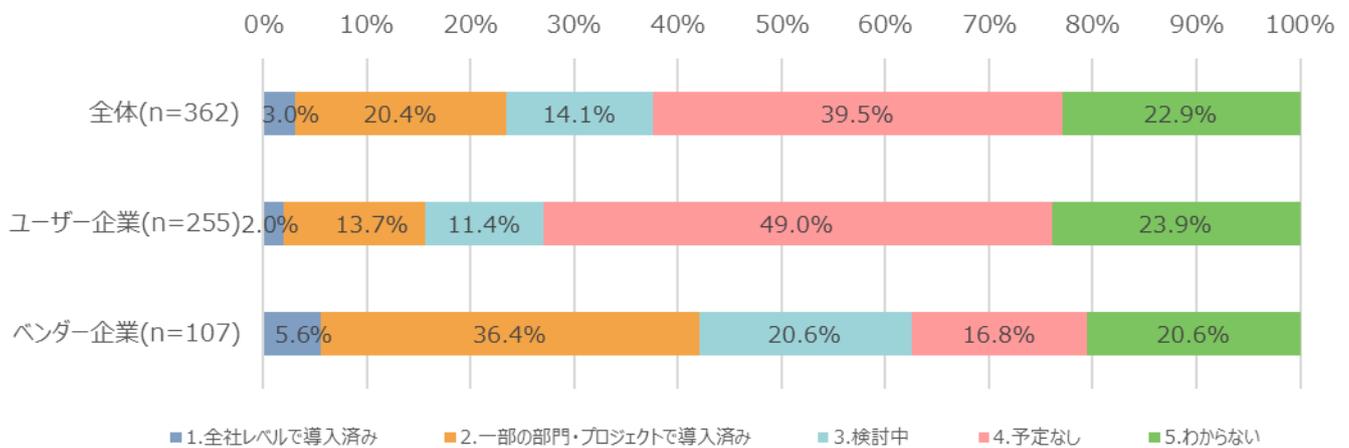
Q11-1.開発手法の導入状況(2.アジャイル(スクラム等の厳密なルールがある))



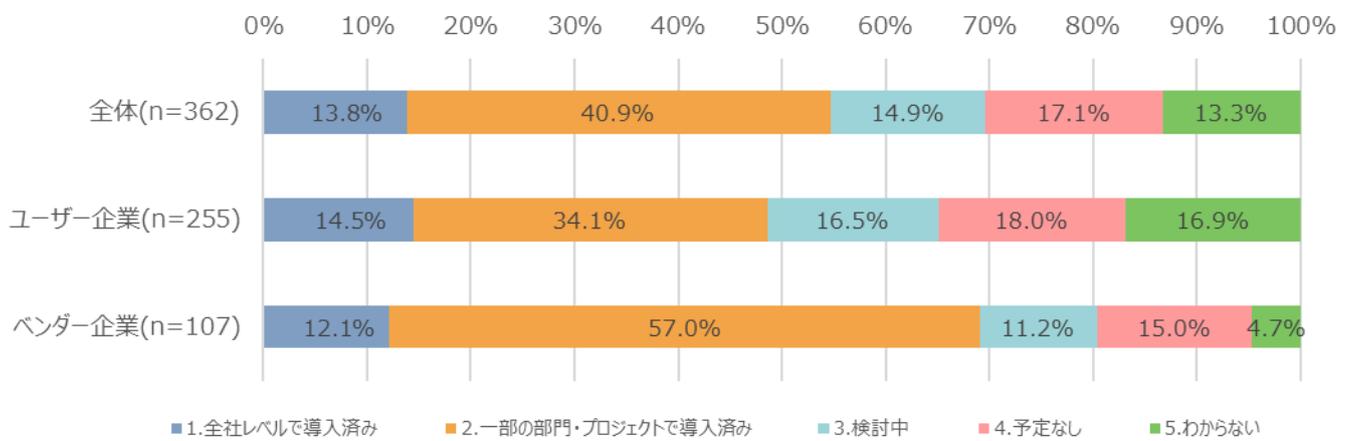
Q11-1.開発手法の導入状況(3.アジャイル(厳密なルールがない))



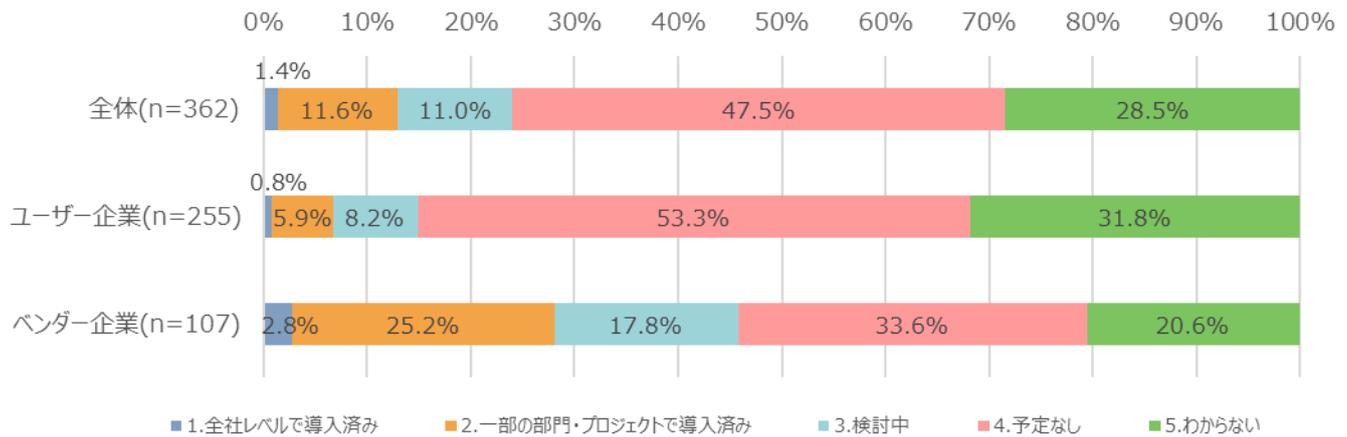
Q11-1.開発手法の導入状況(4.DevOps(DevSecOps))



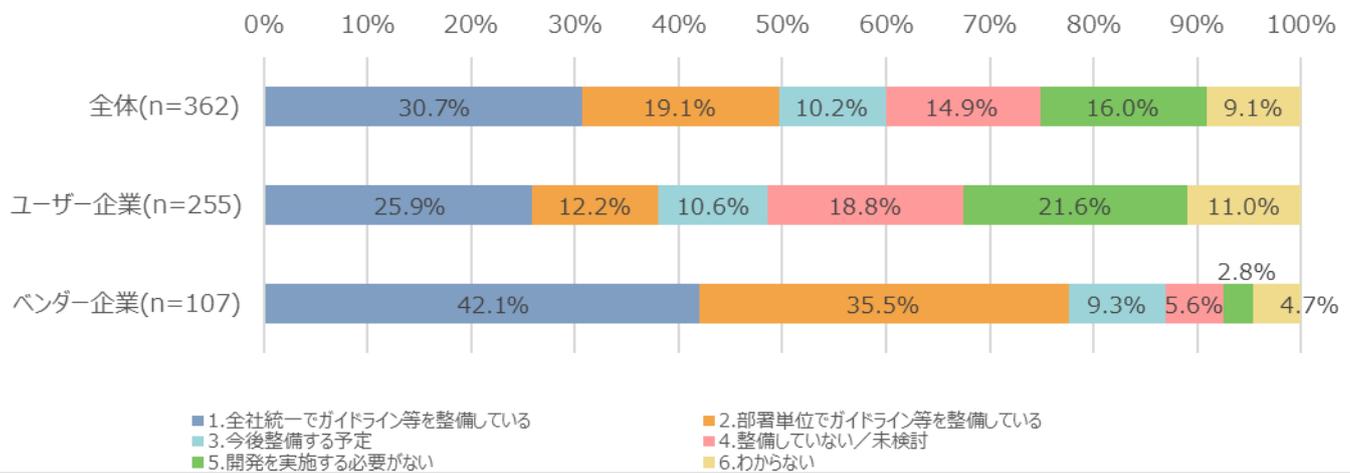
Q11-1.開発手法の導入状況(5.ノーコード/ローコード)



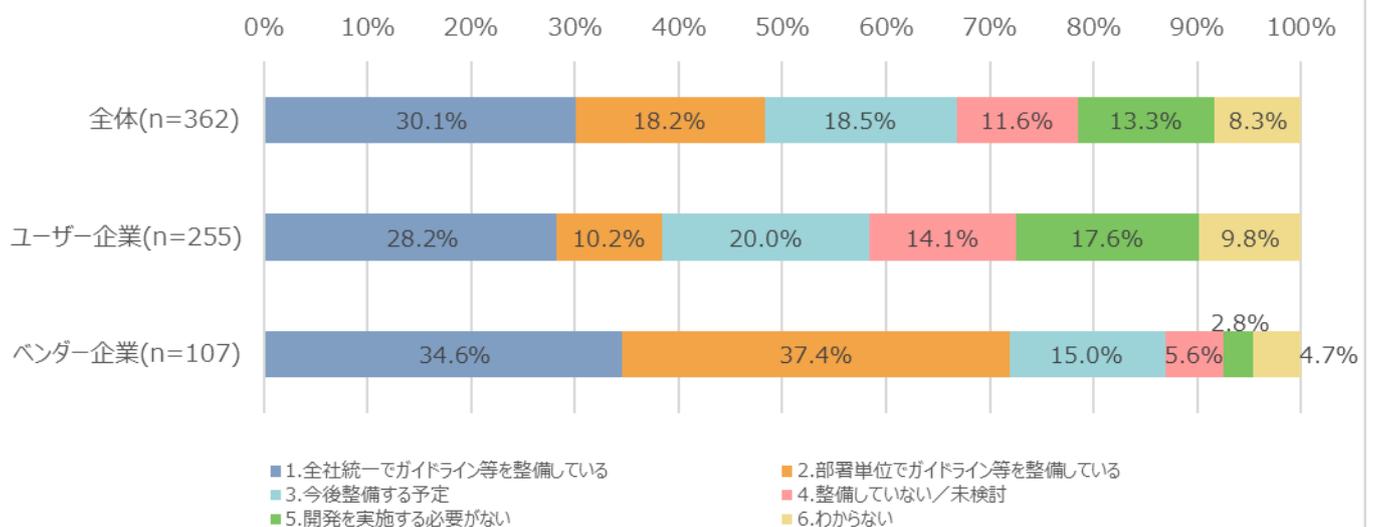
Q11-1.開発手法の導入状況(6.モデルベース開発)



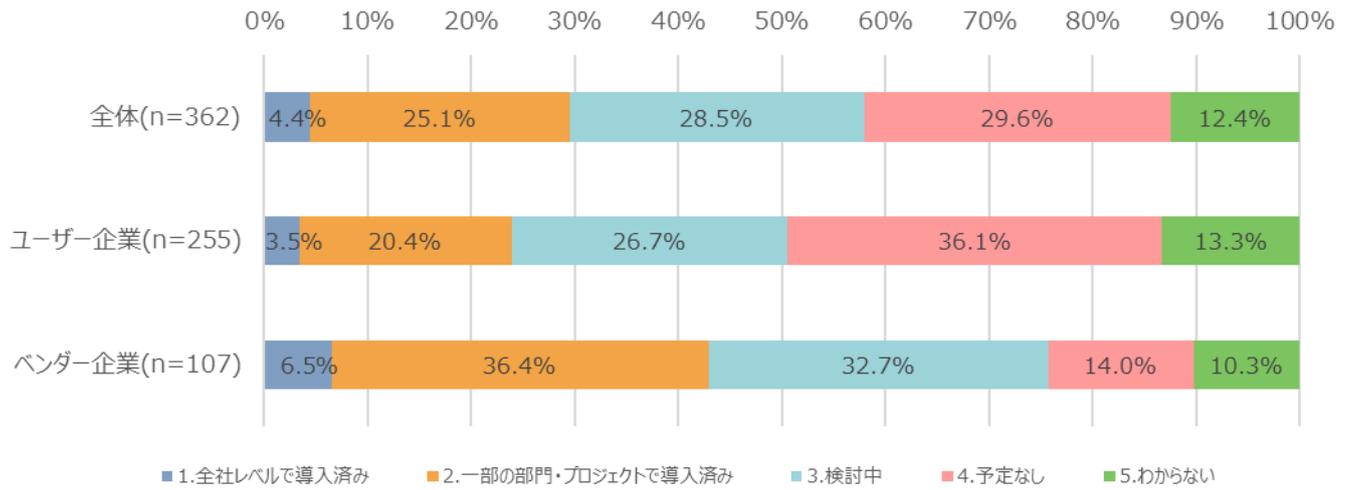
Q11-2.開発ガイドライン制定状況(1.ソフトウェア開発(設計・実装・テスト等))



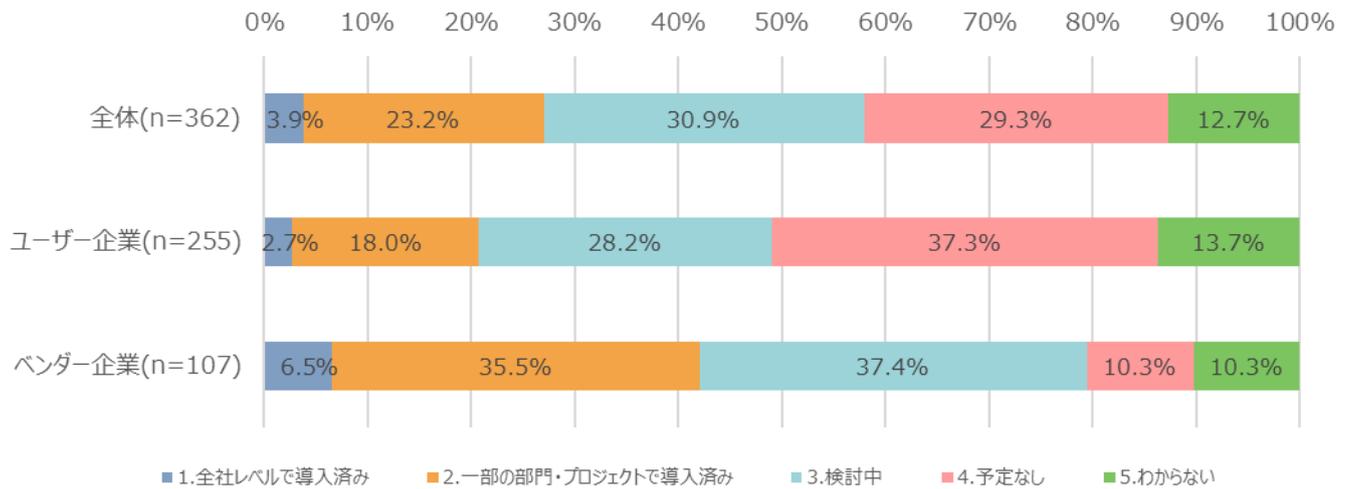
Q11-2.開発ガイドライン制定状況 (2.セキュア開発(脆弱性対策、セキュリティ要件の実装等))



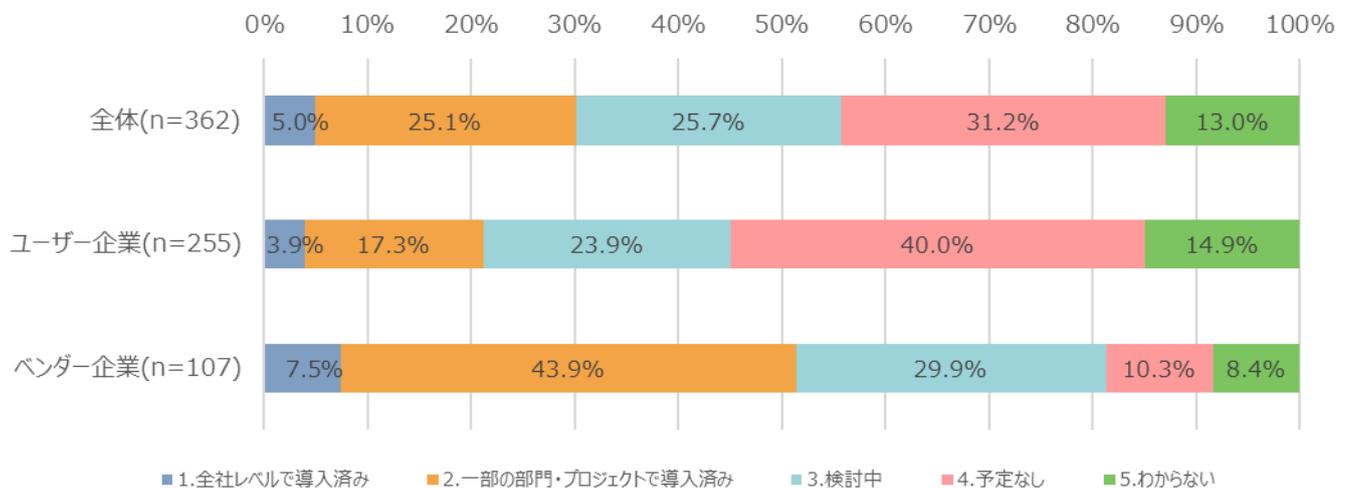
Q11-3.開発におけるAI導入状況(1.システム企画・要求定義)



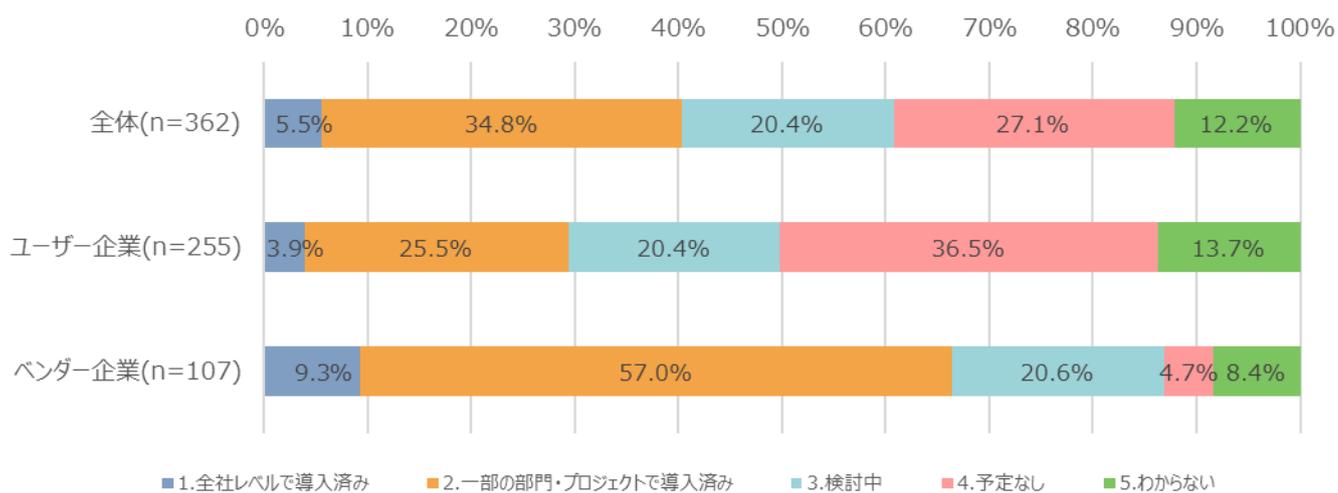
Q11-3.開発におけるAI導入状況(2.要件定義)



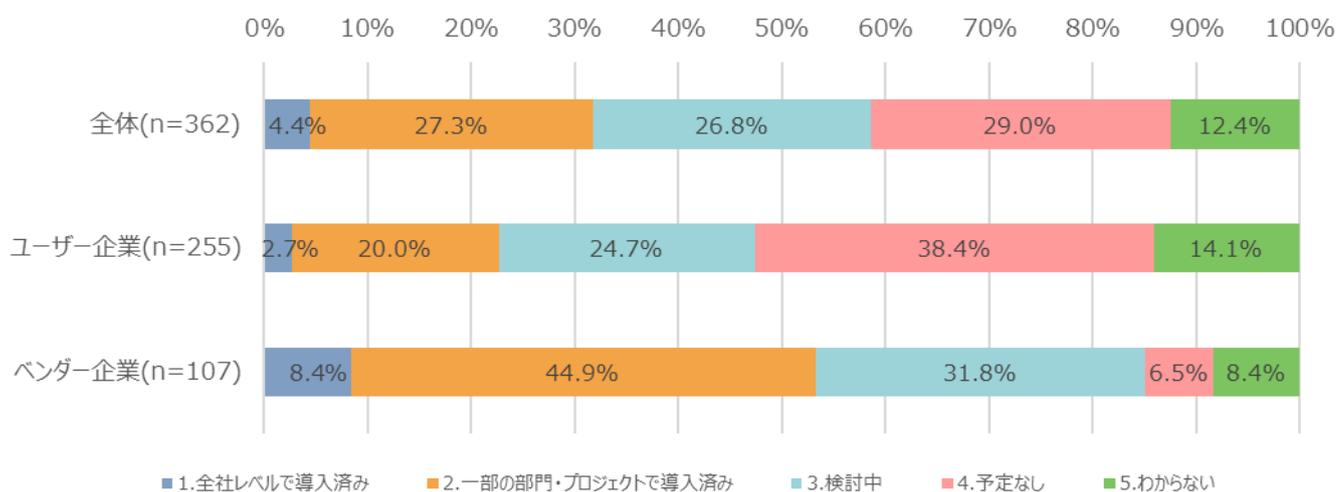
Q11-3.開発におけるAI導入状況(3.システム設計)



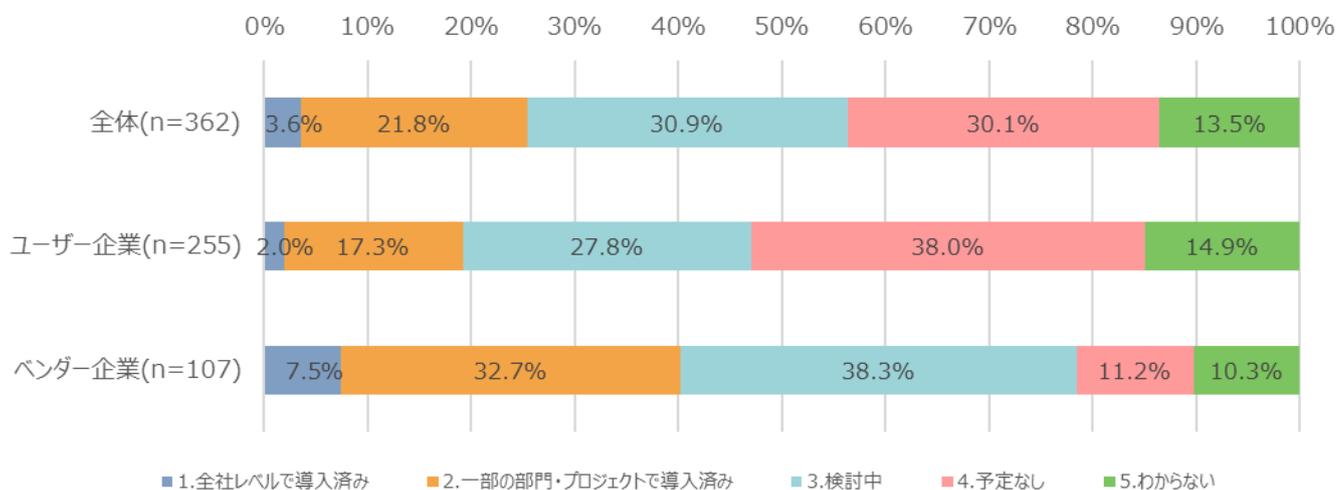
Q11-3.開発におけるAI導入状況(4.実装)



Q11-3.開発におけるAI導入状況(5.テスト)

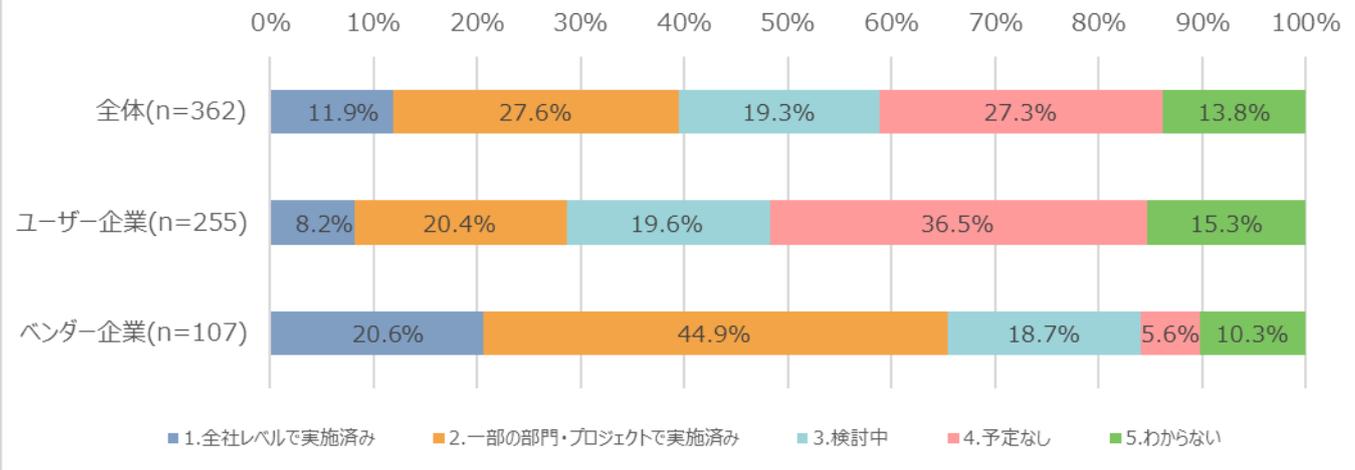


Q11-3.開発におけるAI導入状況(6.運用・保守)



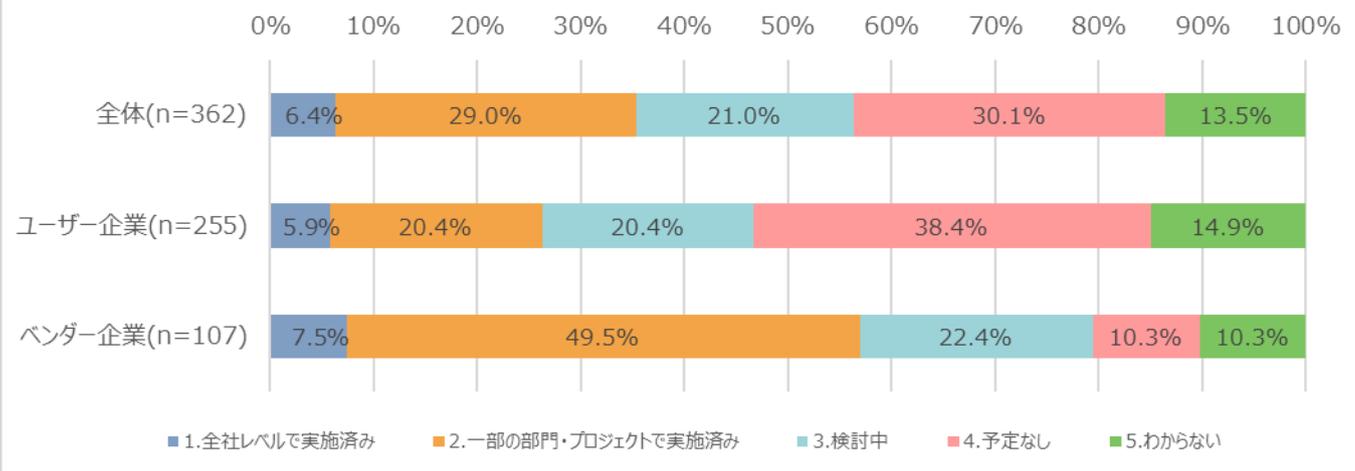
Q11-4.開発におけるデータ活用

(1.開発プロセスや不具合情報、テスト結果などの分析による品質向上)



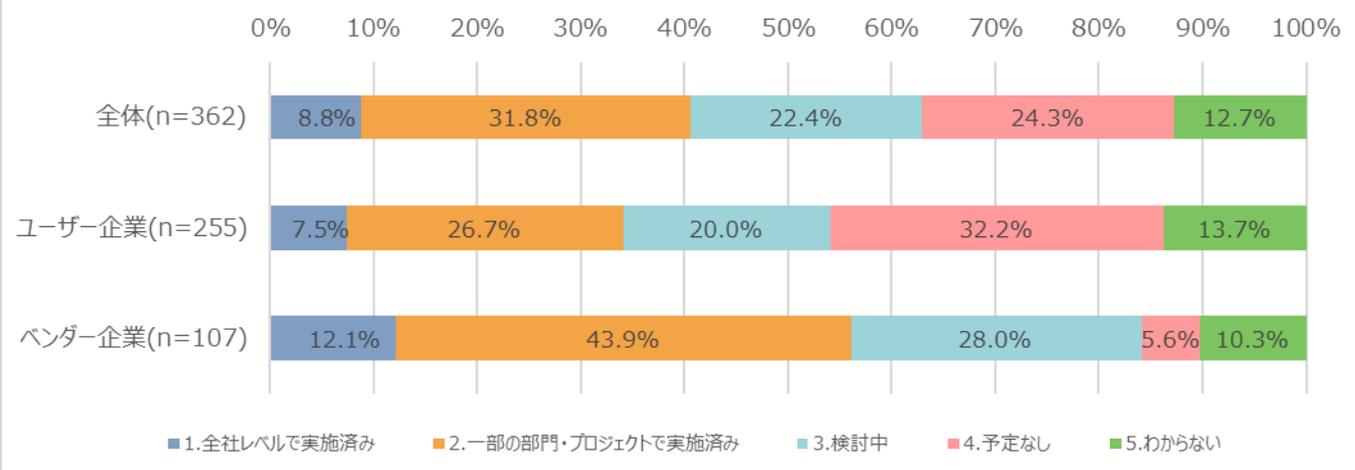
Q11-4.開発におけるデータ活用

(2.運用ログやパフォーマンスメトリクスの可視化・分析による運用改善)

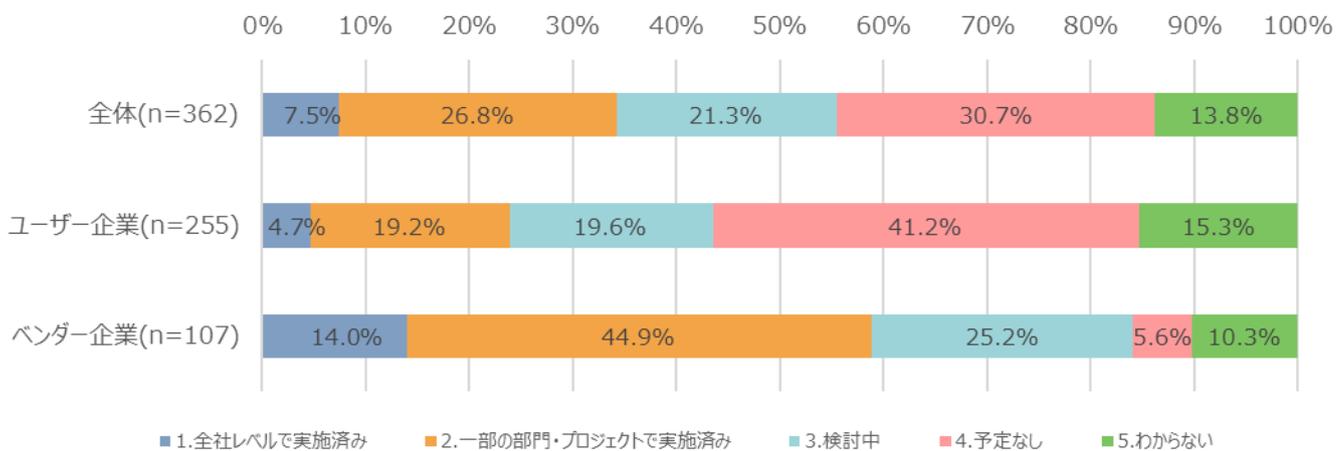


Q11-4.開発におけるデータ活用

(3.ユーザー利用状況や問い合わせデータの分析による機能改善)

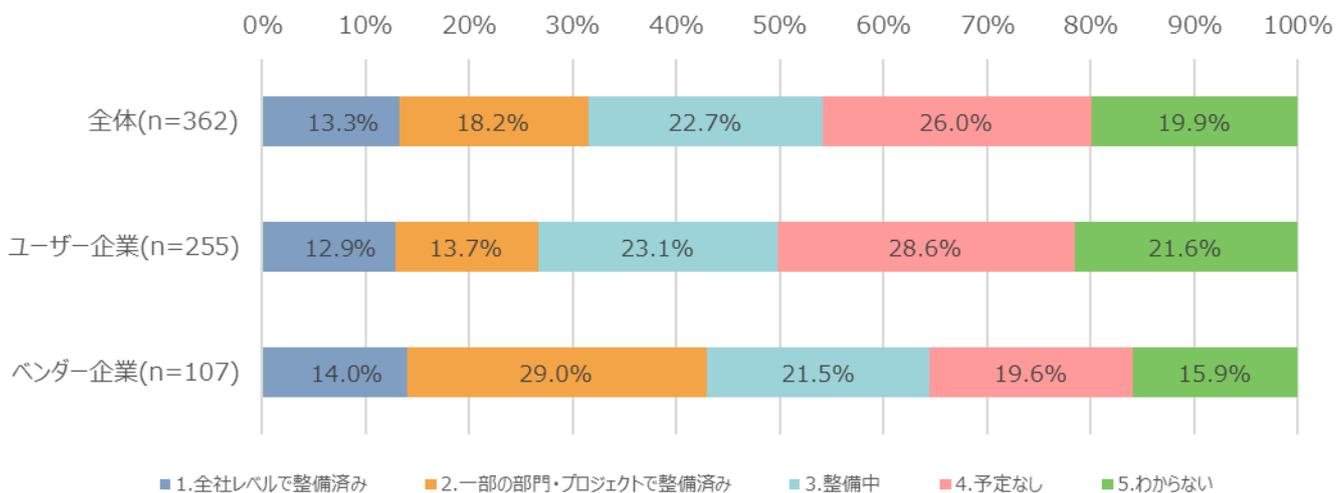


Q11-4.開発におけるデータ活用
(4.開発工数や進捗データの分析によるプロジェクト管理の高度化)

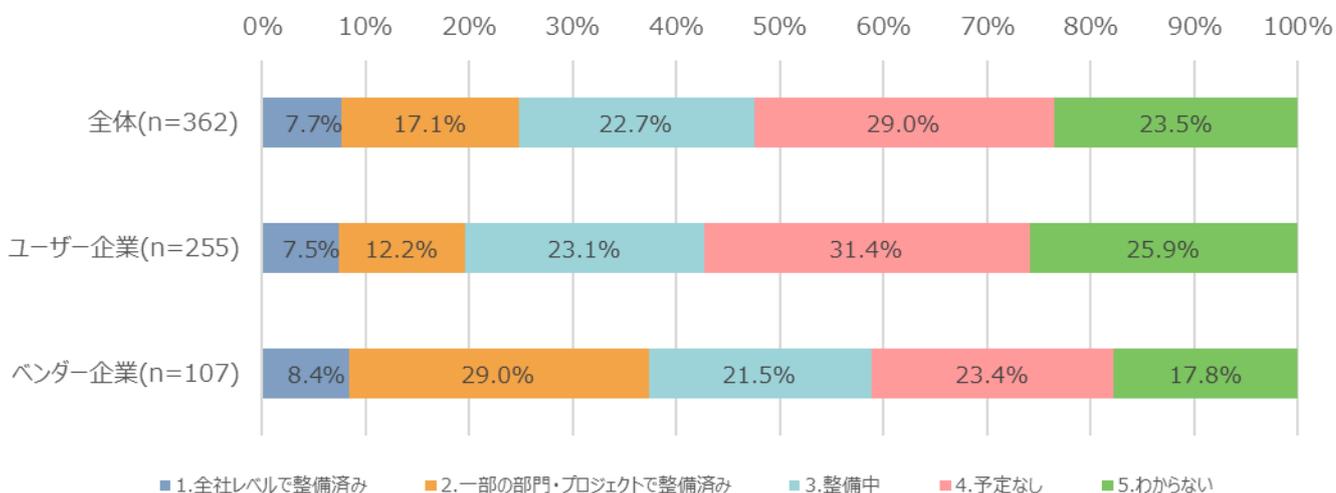


<データマネジメント>

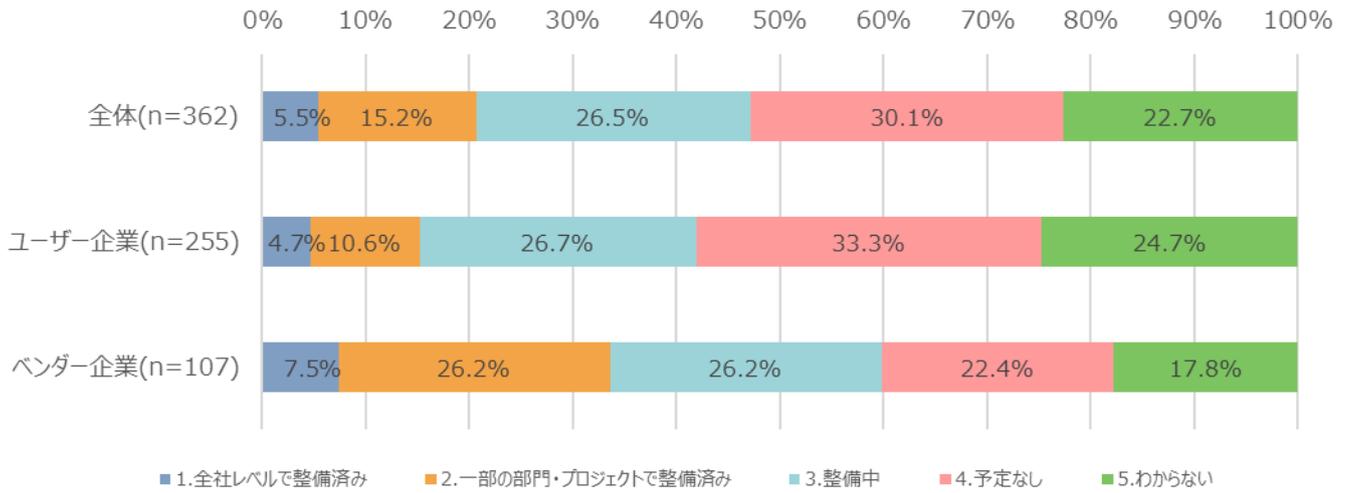
Q12-1.データマネジメントの状況(1.データガバナンス)



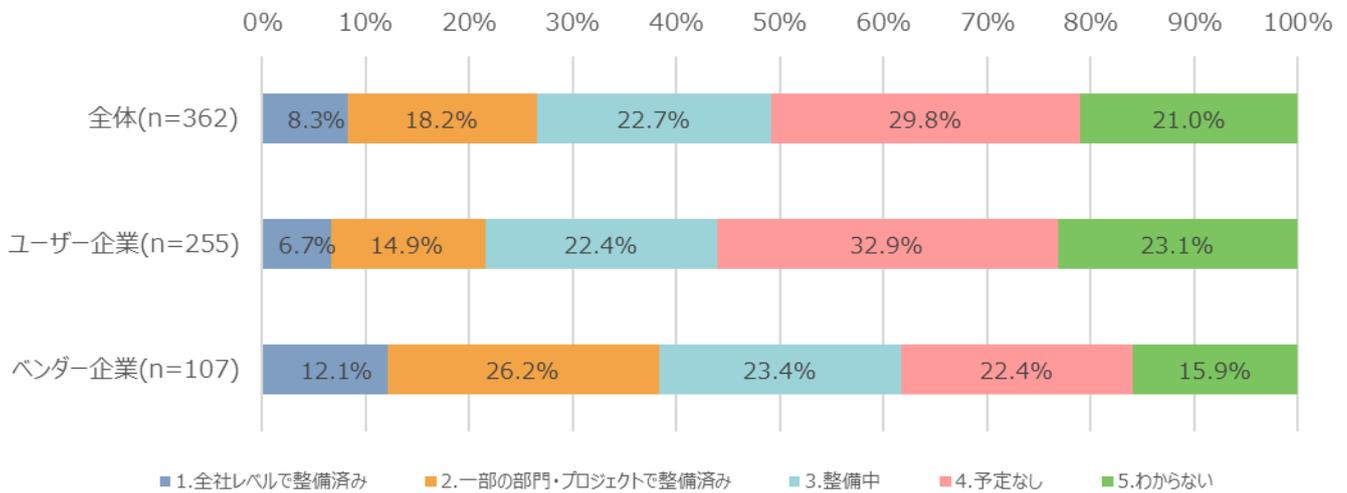
Q12-1.データマネジメントの状況(2.データアーキテクチャ)



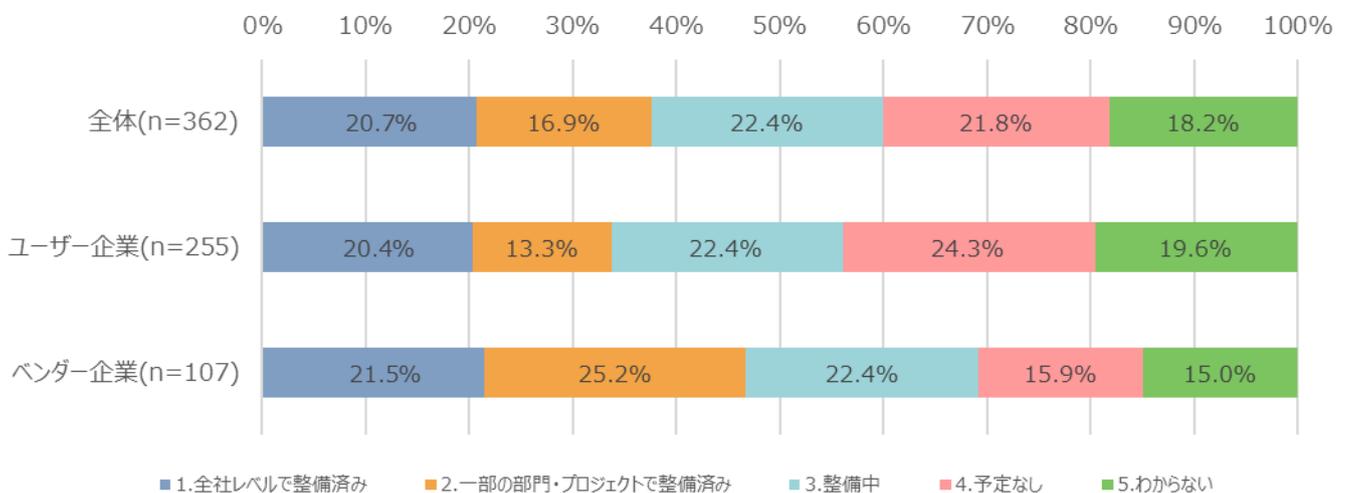
Q12-1.データマネジメントの状況(3.データカタログ、メタデータ管理)



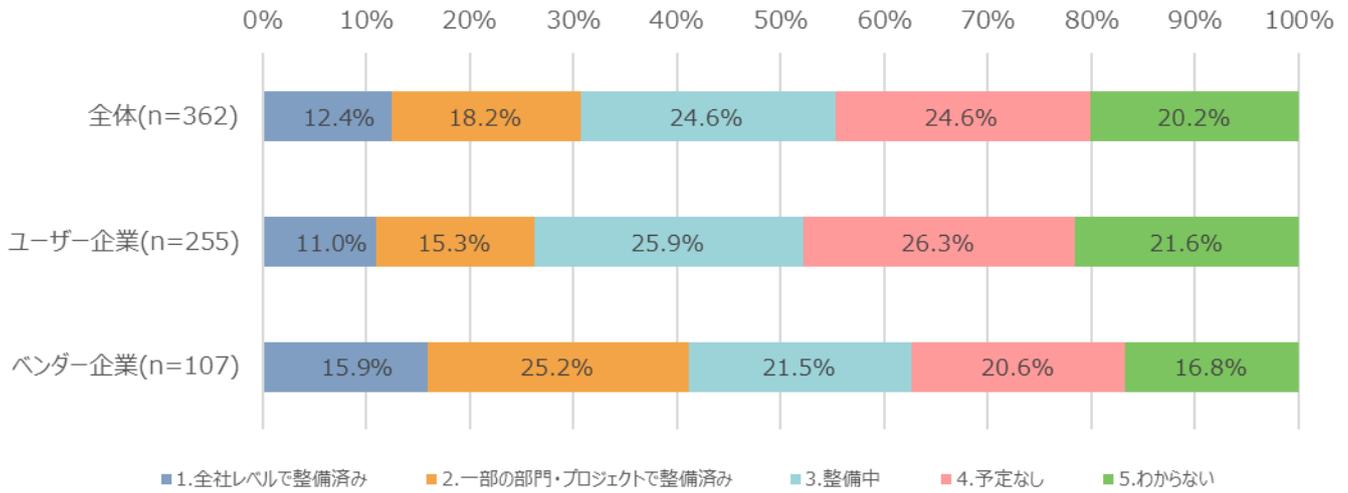
Q12-1.データマネジメントの状況(4.データ品質管理)



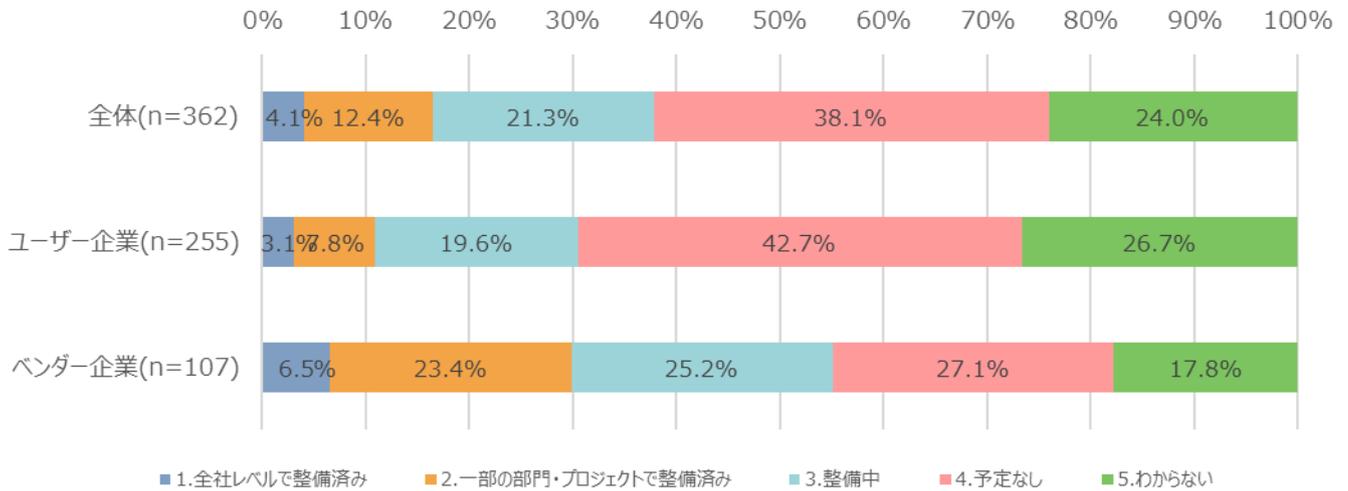
Q12-1.データマネジメントの状況(5.データセキュリティ管理)



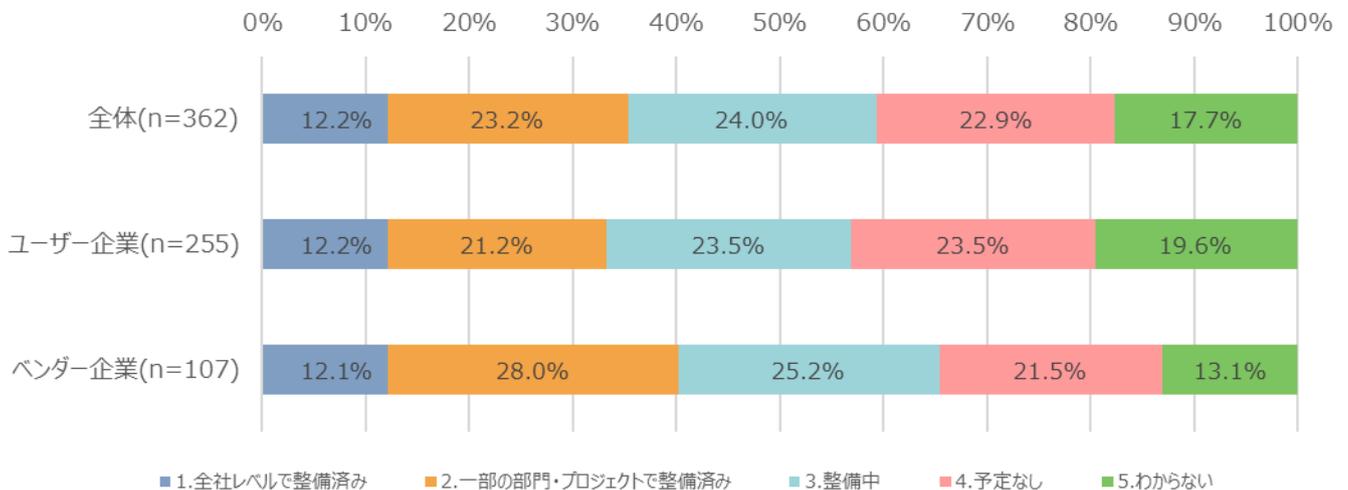
Q12-1.データマネジメントの状況(6.マスターデータ管理 (MDM))



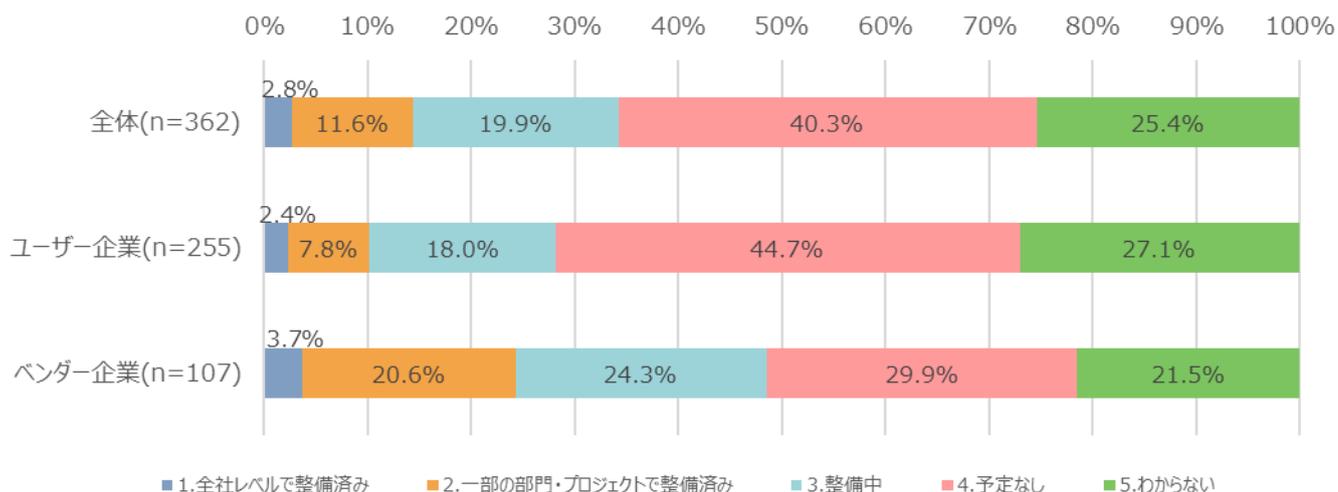
Q12-1.データマネジメントの状況(7.デジタルアセットマネジメント (DAM))



Q12-1.データマネジメントの状況(8.経営ダッシュボード (BIツール))

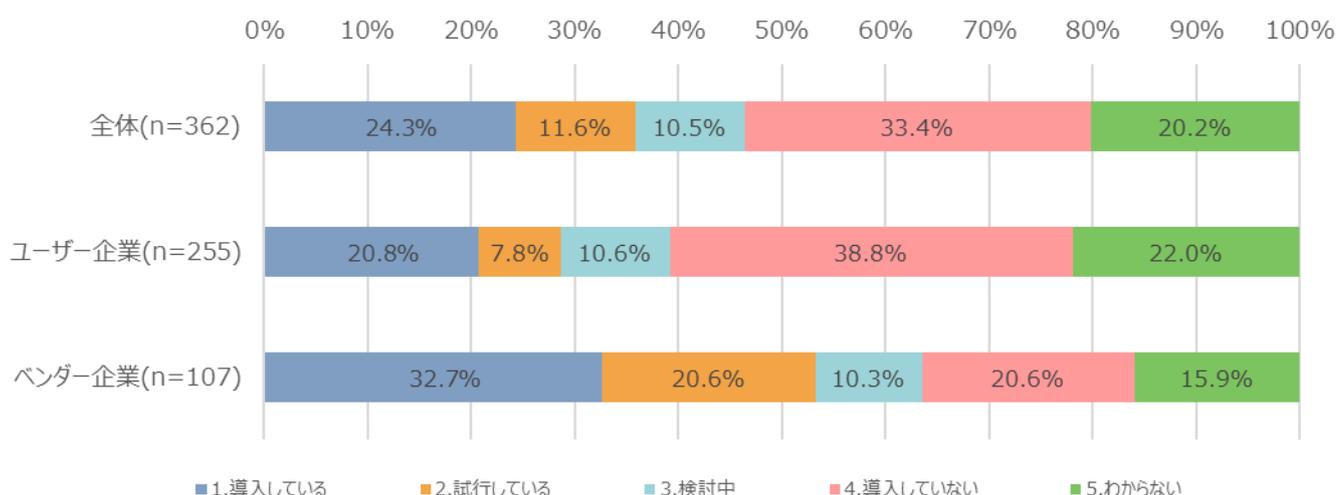


Q12-1.データマネジメントの状況(9.DataOps)

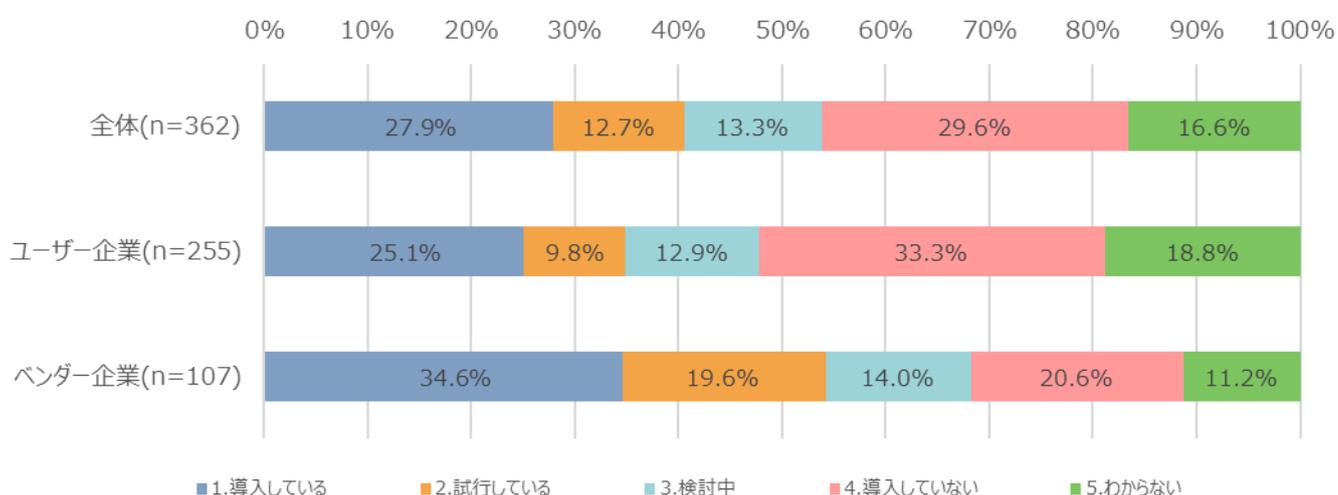


<その他テクノロジー>

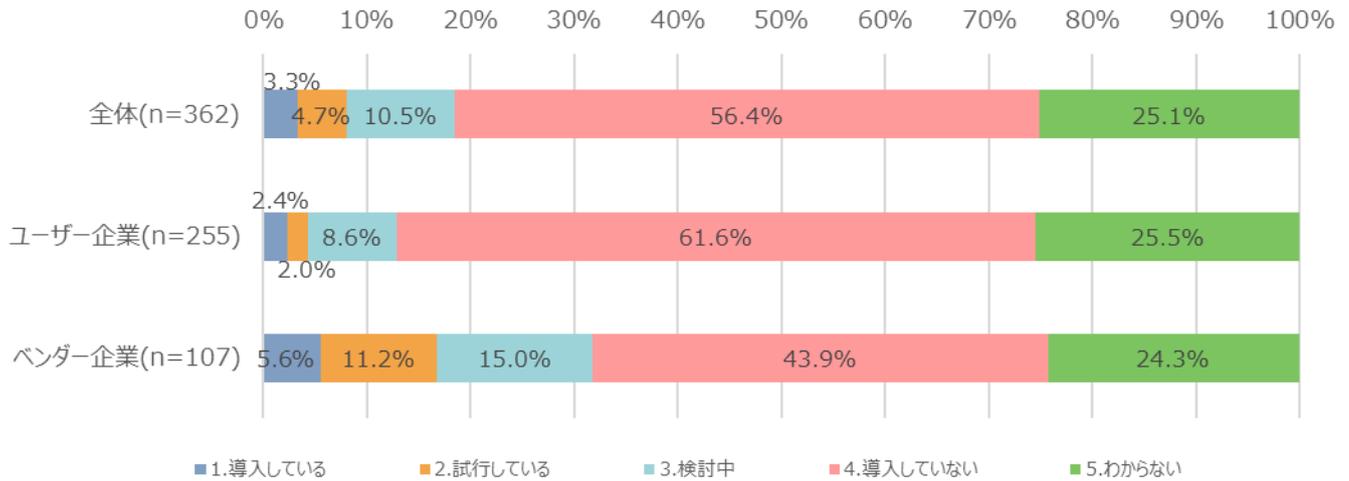
Q13-1.その他テクノロジーの導入状況(1.クラウドネイティブ)



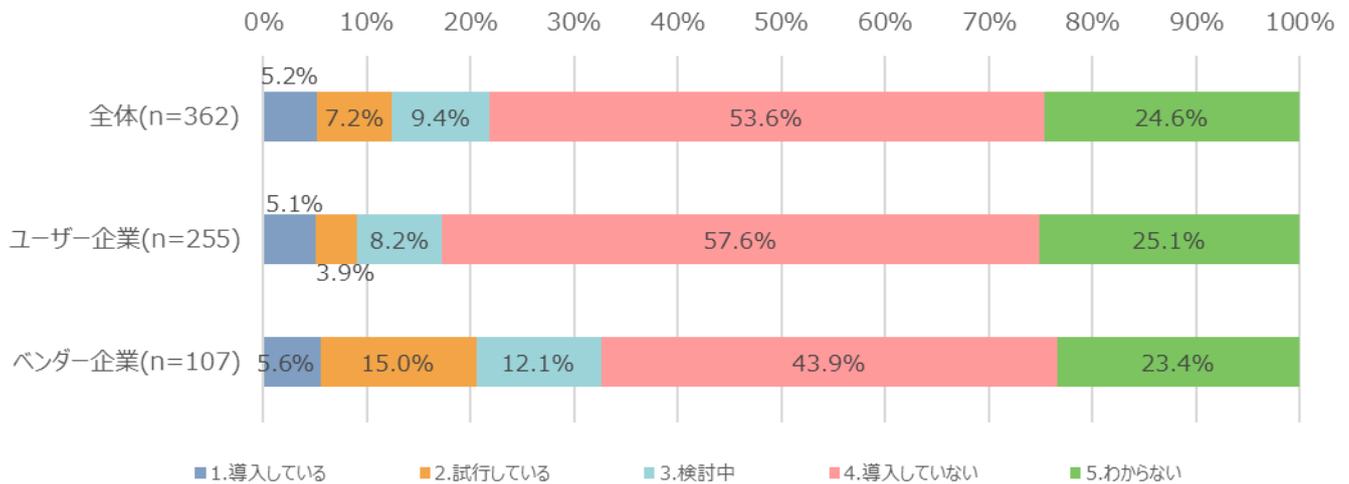
Q13-1.その他テクノロジーの導入状況(2.API連携・マイクロサービス (MSA))



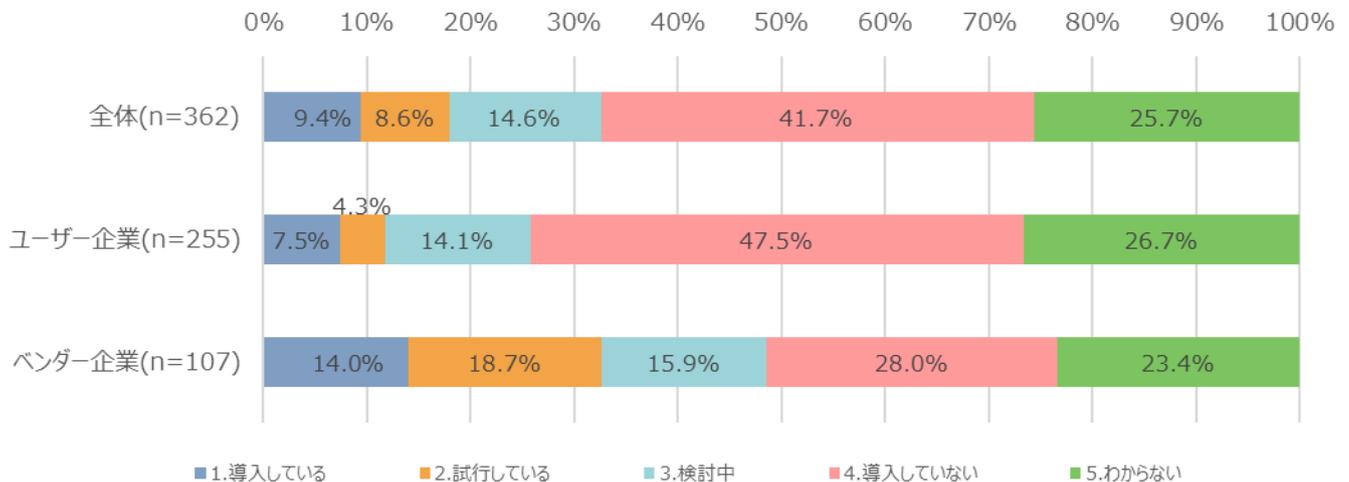
Q13-1.その他テクノロジーの導入状況(3.グラフデータベース (Neo4j等))



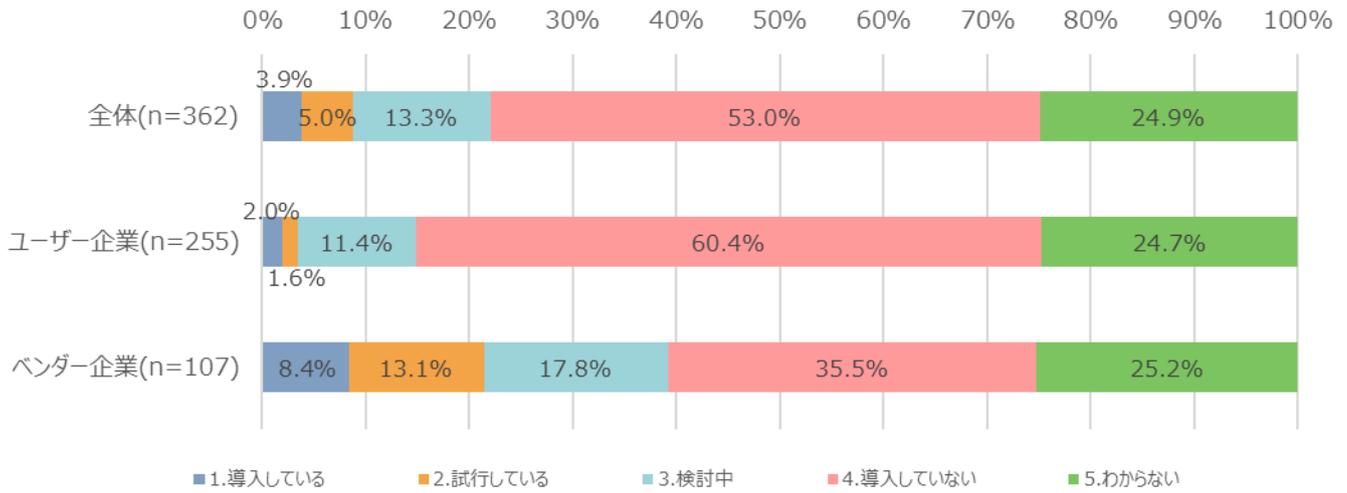
Q13-1.その他テクノロジーの導入状況(4.エッジコンピューティング)



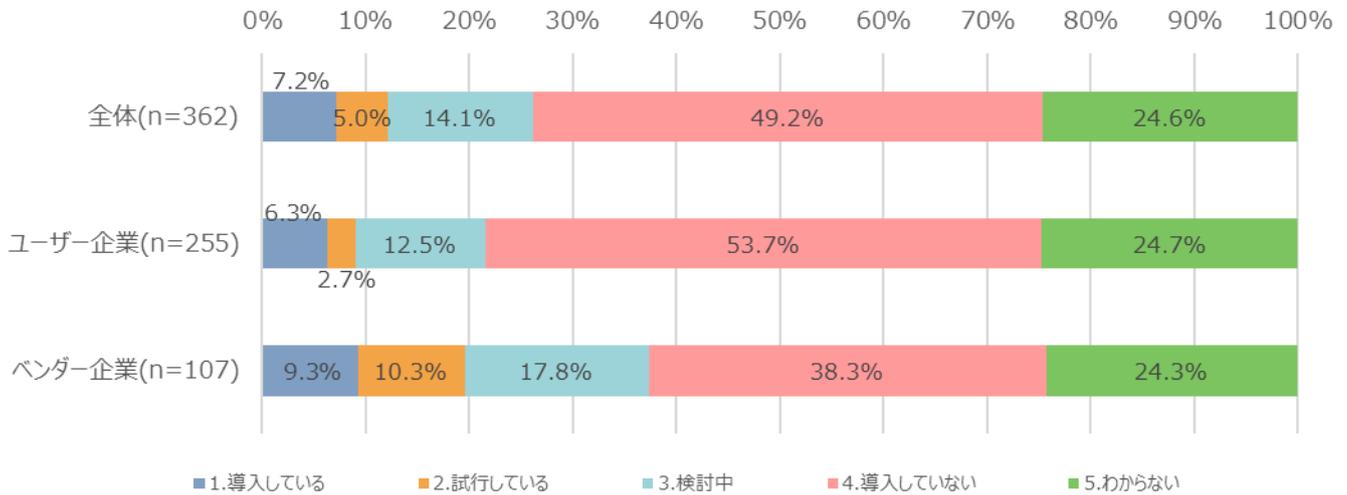
Q13-1.その他テクノロジーの導入状況(5.セキュリティ・バイ・デザイン)



Q13-1.その他テクノロジーの導入状況(6.SBOM (ソフトウェア部品表))



Q13-1.その他テクノロジーの導入状況(7.エンタープライズアーキテクチャー (EA))



Q14-1.最新技術情報の収集状況

